

「平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 結果の概要



富山市教育委員会

目 次

I	本調査の目的	1
II	実施状況	1
III	結果の概況	
1	実技に関する調査結果	2
2	体格に関する調査結果	4
3	児童・生徒質問紙調査の結果 小学校	5
	児童・生徒質問紙調査の結果 中学校	8
4	学校質問紙調査の結果 小学校	11
	学校質問紙調査の結果 中学校	14
IV	体力・運動能力調査 全国・県との経年比較	17
V	結果の考察と今後の取り組み	27

「平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の概要について

富山市教育委員会

I 本調査の目的

- 1 子どもの体力が低下している状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 2 市教育委員会が、全国的な状況との関係において、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 3 各学校が、自校の子どもの体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導等の改善に役立てる。

II 実施状況

- 1 実施期間 平成30年4月から7月末までの期間
- 2 実施学校及び、児童生徒数 (児童生徒数は、体力合計点標本数とする。)
(原則として、小学校5年生全児童、中学校2年生全生徒)

小学校第5学年			中学校第2学年		
実施学校数	実施児童数		実施学校数	実施生徒数	
65校 1分校	男子	1,693人	26校 1分校	男子	1,703人
	女子	1,709人		女子	1,670人
	計	3,402人		計	3,373人

※全国実施児童生徒数

小学校 1,048,613人

中学校 934,961人

3 調査内容

(1) 実技に関する調査 8種目

	実施種目	必要な力	測定
1	握力	筋力	左右握力の平均値
2	上体起こし	筋力 筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
3	長座体前屈	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
4	反復横とび	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
5	20mシャトルラン 持久走	全身持久力 長距離走能力	・20mシャトルラン:20m走行の折り返し回数 ・持久走:男子1500m、女子1000mの走行時間 ※どちらかの1種目を選択。両方実施した場合は、得点の高い方で総合評価する
6	50m走	走力	50mの疾走時間
7	立ち幅とび	跳力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
8	ソフトボール投げ (小学校)	投力	小学校:ソフトボールを遠投した距離 中学校:ハンドボールを遠投した距離
	ハンドボール投げ (中学校)		
	体力合計点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して、総和した体力テスト合計得点	

(2) 体格調査

身長、体重に関する調査

(3) 質問紙調査 (児童生徒、学校)

運動習慣、生活習慣等に関する質問

4 調査結果の取り扱い

平成22年度～24年度は悉皆ではなく、抽出調査として実施されていた。平成25年度より小学校5年生、中学校2年生の全児童生徒を対象とした悉皆調査となった。現状に即した体力向上に努めるため、調査結果を公表する。

Ⅲ 結果の概況

1 実技に関する調査結果

(1) 種目別平均値

・市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値である。
 ・体力合計点は、各種目の記録を10点満点に換算し、8種目を合計した数値である。

凡例	◎：全国・県平均をともに上回る。(同等を含む)
	○：全国平均を上回るが県平均を下回る。(同等を含む)
	■：全国平均を下回るが県平均を上回る。(同等を含む)
	▼：全国・県平均をともに下回る。

【小学校】

		小学校5年生【男子】									
平均値	種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)	
		富山市	○ 16.65	◎ 20.18	◎ 34.51	◎ 44.46	○ 54.51	■ 9.45	◎ 157.38	▼ 22.00	○ 55.27
		富山県	16.76	20.00	33.85	44.31	56.60	9.46	156.17	23.10	55.51
		全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
		小学校5年生【女子】									
平均値	種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)	
		富山市	▼ 16.14	▼ 18.95	◎ 38.39	○ 42.55	○ 43.62	▼ 9.62	◎ 151.22	○ 14.03	○ 57.23
		富山県	16.34	18.99	37.86	42.95	46.56	9.61	151.01	14.59	57.72
		全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90

(全体の傾向)

- ・男子は、50m走、ソフトボール投げ以外の6種目で、全国平均を上回っており、概ね良好である。
- ・女子は、握力、上体起こし、50m走以外の5種目で、全国平均を上回っている。
- ・体力合計点は、男女ともに全国平均を上回っているが、県平均を下回っている。

【中学校】

		中学校2年生【男子】									
平均値	種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)	
		富山市	▼ 28.59	▼ 26.57	▼ 43.00	◎ 53.24	○ 87.19	■ 8.04	○ 197.37	○ 20.55	○ 42.45
		富山県	29.21	26.76	43.96	52.74	88.05	8.05	199.53	21.04	42.85
		全国	28.84	27.36	43.44	52.24	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
		中学校2年生【女子】									
平均値	種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)	
		富山市	▼ 23.43	■ 23.22	◎ 47.16	◎ 48.01	○ 60.92	◎ 8.78	○ 173.72	○ 13.16	○ 51.24
		富山県	23.67	23.20	46.83	47.72	62.17	8.81	175.76	13.27	51.45
		全国	23.87	23.87	46.22	47.37	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61

(全体の傾向)

- ・男子は、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび、ハンドボール投げの4種目で全国平均を上回っているが、握力、上体起こし、長座体前屈で全国・県平均を下回っており、筋持久力、柔軟性に課題が見られる。
- ・女子は、握力、上体起こし以外の6種目で、全国平均を上回っており、概ね良好である。
- ・体力合計点は、男女とも全国平均を上回っているが、県平均を下回っている。

(2) Tスコアを用いた分析

Tスコアとは、全国平均を50としたときの本市平均の偏差値である。

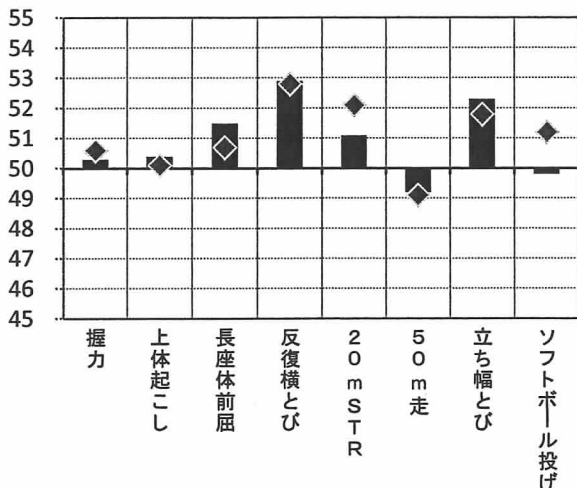
$$Tスコア = \frac{(富山市平均値) - (全国平均値)}{(全国標準偏差)} \times 10 + 50$$

※ 各種目の平均値は小数第3位で四捨五入しているため、富山市平均値と全国平均値が同数であっても、Tスコアが50にならない場合があります。

【小学校】

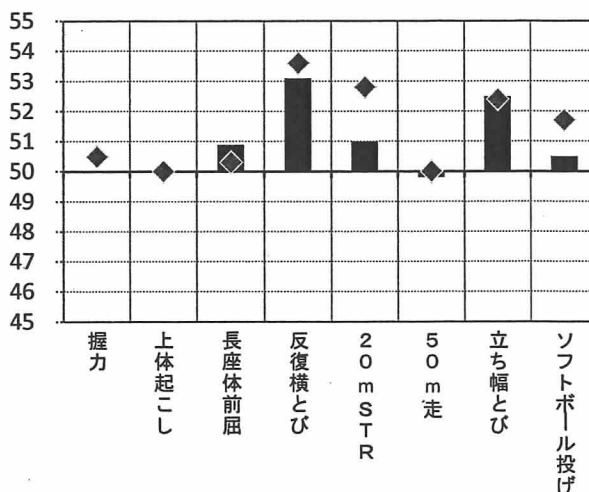
5年生 男子

■富山市 ◆富山県



5年生 女子

■富山市 ◆富山県



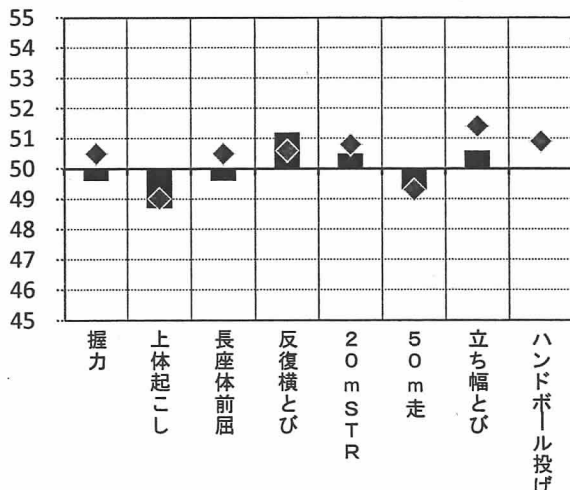
50m走、ソフトボール投げは、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は、全国ポイントを上回っている。

上体起こし、50m走は、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は、全国ポイントを上回っている。(同等を含む)

【中学校】

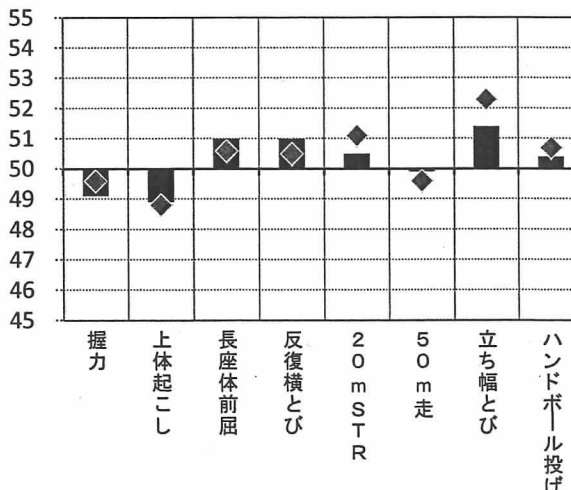
2年生 男子

■富山市 ◆富山県



2年生 女子

■富山市 ◆富山県



握力、上体起こし、長座体前屈、50m走は、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は、全国ポイントを上回っている。(同等を含む)

握力、上体起こし、50m走は、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は全国ポイントを上回っている。(同等を含む)

2 体格に関する調査結果

※ 市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値(平均値)である。

【小学校】

小学5年生 男子			小学5年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	139.44	34.65	富山市	140.46	34.02
富山県	139.43	34.64	富山県	140.65	34.33
全国	138.92	34.20	全国	140.09	34.00

- ・身長の前平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。
- ・体重の前平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。

【中学校】

中学2年生 男子			中学2年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	160.75	49.35	富山市	155.25	46.61
富山県	160.97	49.55	富山県	155.42	47.06
全国	160.03	48.64	全国	154.89	46.58

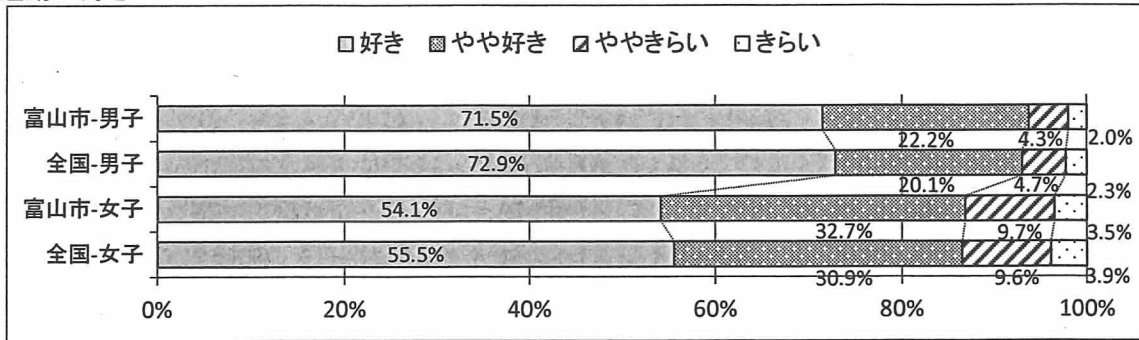
- ・身長の前平均値は、全国に比べて、男女ともに高い。
- ・体重の前平均値は、全国に比べて、男女ともに高い。

3 児童・生徒質問紙調査の結果（全質問の中から抽出）

※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

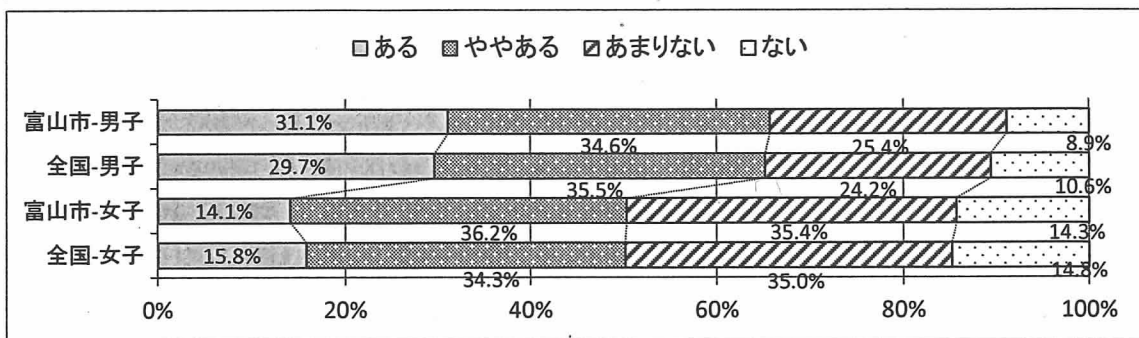
【 小学校 】

Q1. 運動が好き



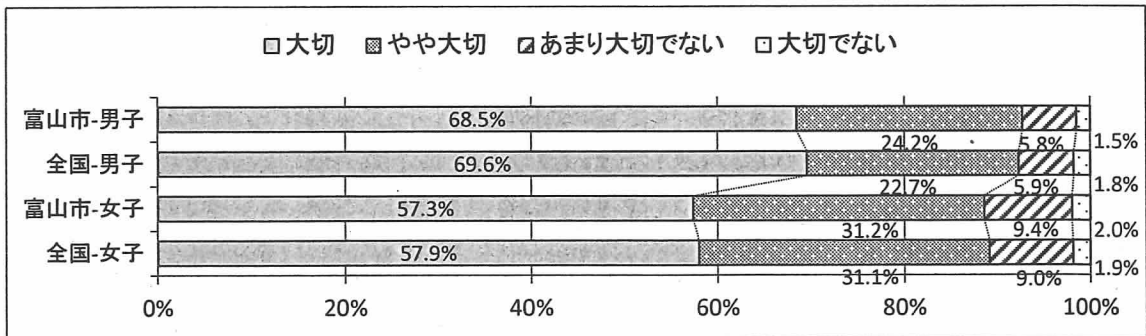
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子、女子ともにほぼ同じである。

Q2. 体力に自信



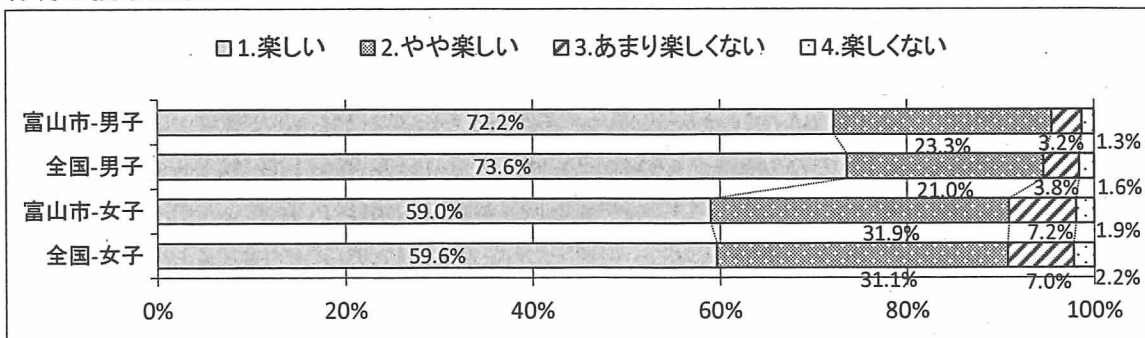
「体力に自信がある」「やや自信がある」と答えた児童の割合は全国に比べて男子、女子ともにほぼ同じである。

Q3. 運動は大切



「運動は大切」「やや大切」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子、女子ともにほぼ同じである。

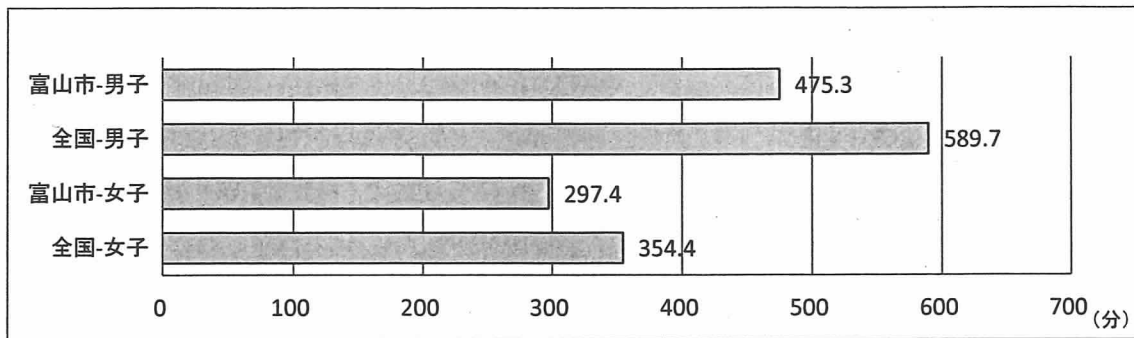
Q4. 体育の授業は楽しい



「体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子、女子ともにほぼ同じである。

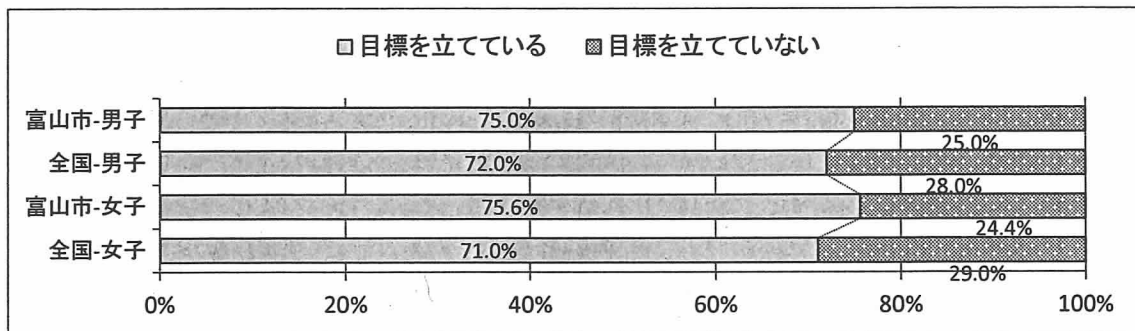
【 小学校 】

Q5. 1週間の総運動時間(月～日:体育の授業以外)



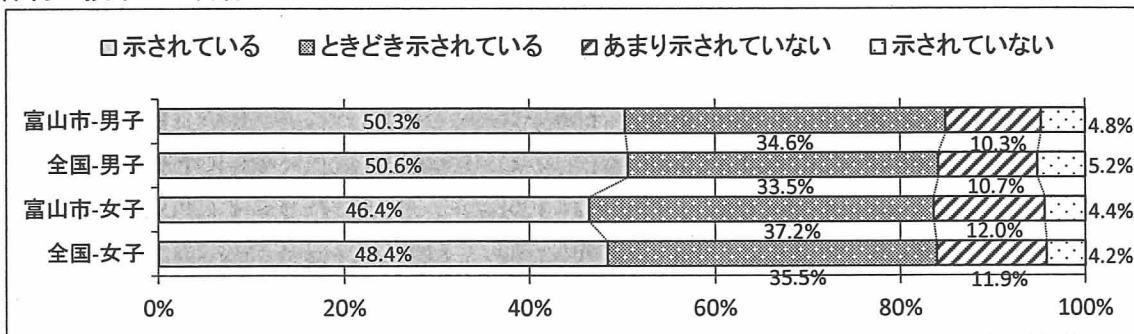
「1週間の総運動時間」は、全国に比べて男女とも少ない。

Q6. 体力の向上目標



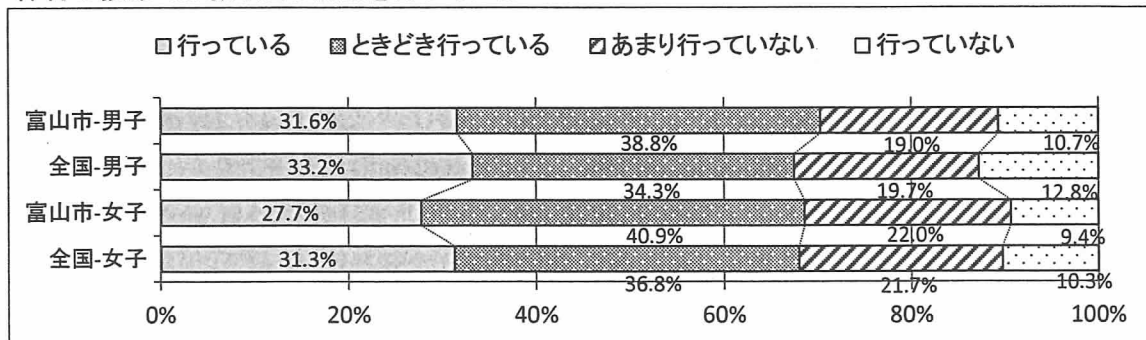
「体力の向上目標を立てている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女とも高い。

Q7. 体育の授業では目標が示されている



体育の授業において、「目標が示されている」「ときどき示されている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子、女子ともにはほぼ同じである。

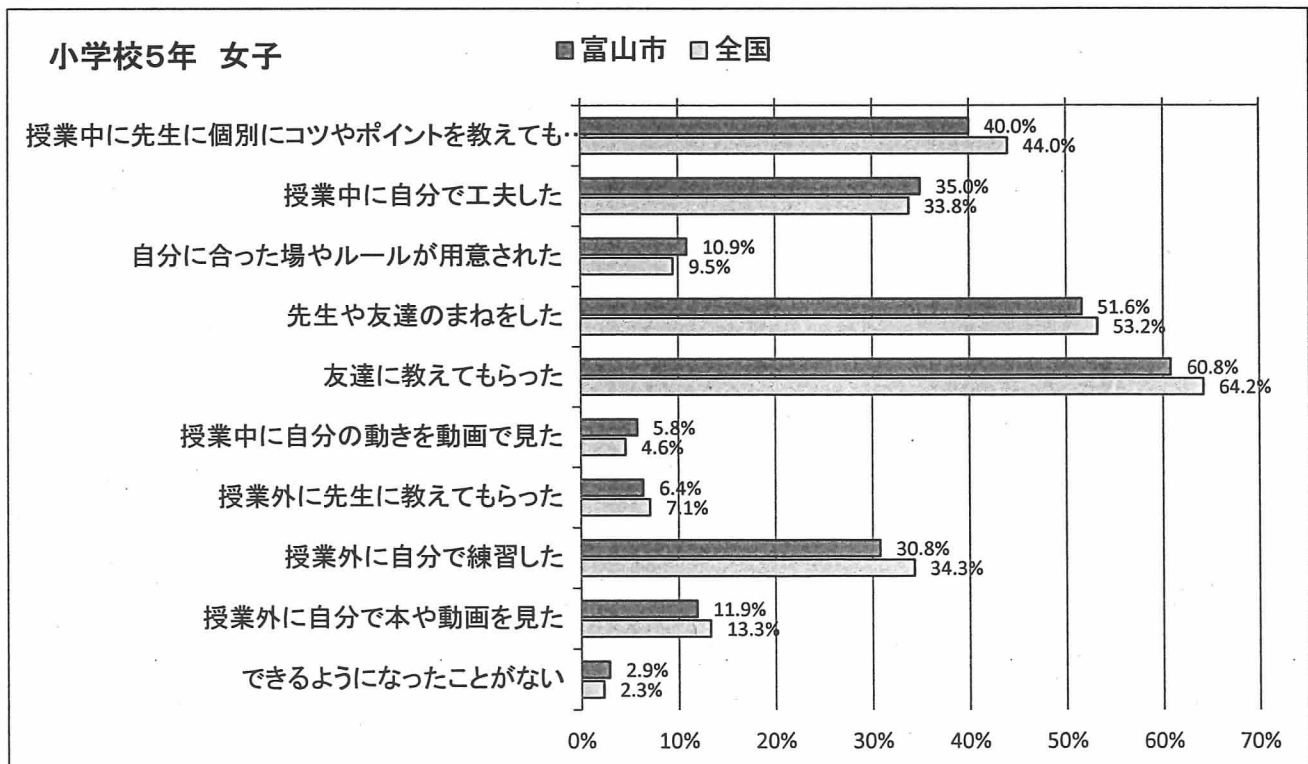
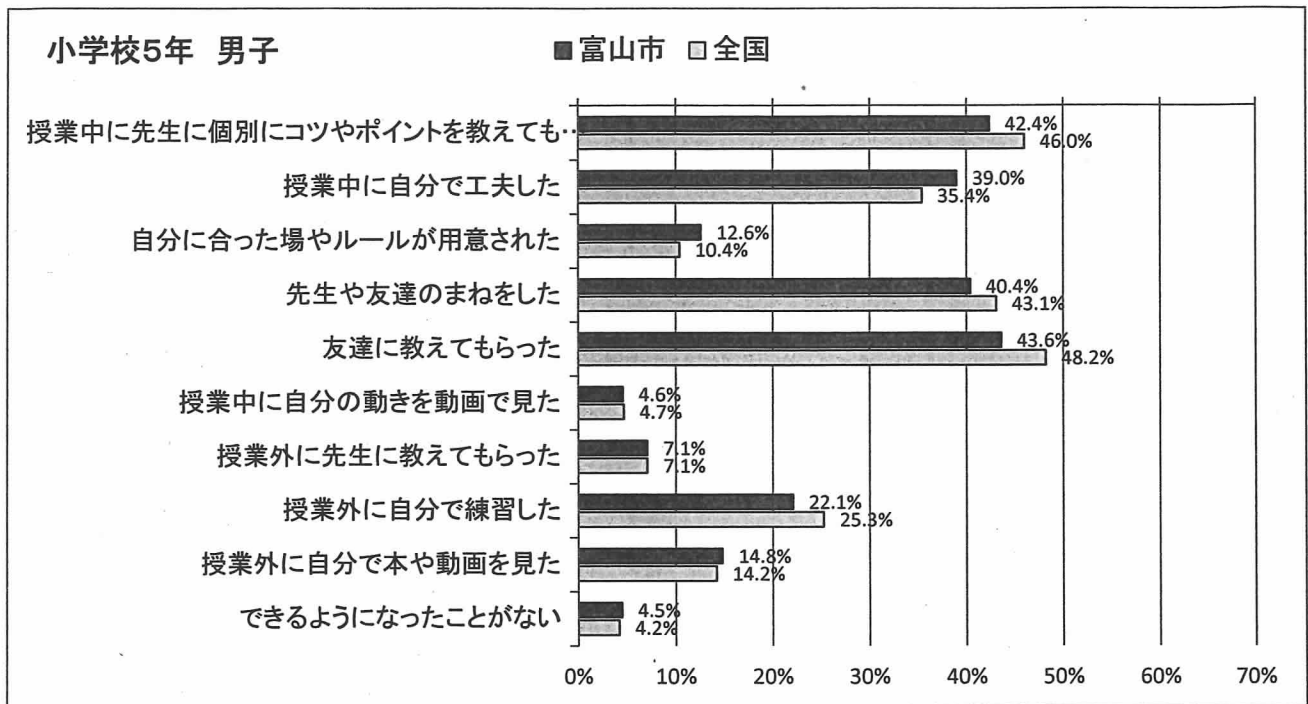
Q8. 体育の授業では振り返る活動を行っている



体育の授業において、「活動したことを振り返っている」「ときどき振り返っている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子は高く、女子はほぼ同じである。

【 小学校 】

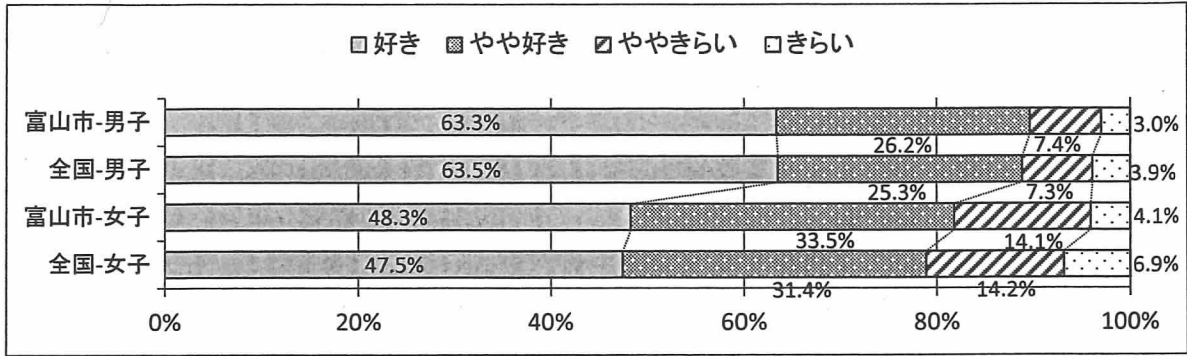
Q9. できないことができるようになったきっかけ（※複数回答）



できないことができるようになったきっかけとして、「授業中に自分で工夫した」割合が、男子では全国に比べて高く、女子ではやや高い。「自分に合った場やルールが用意された」割合が、男女ともに全国に比べてやや高い。「授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」「友達に教えてもらった」「授業外に自分で練習した」割合が、男女ともに全国に比べて低い。

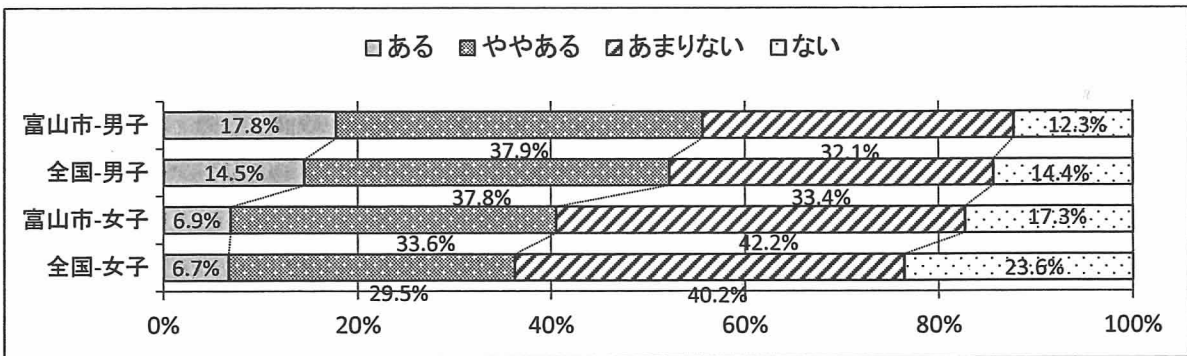
【 中学校 】

Q10. 運動が好き



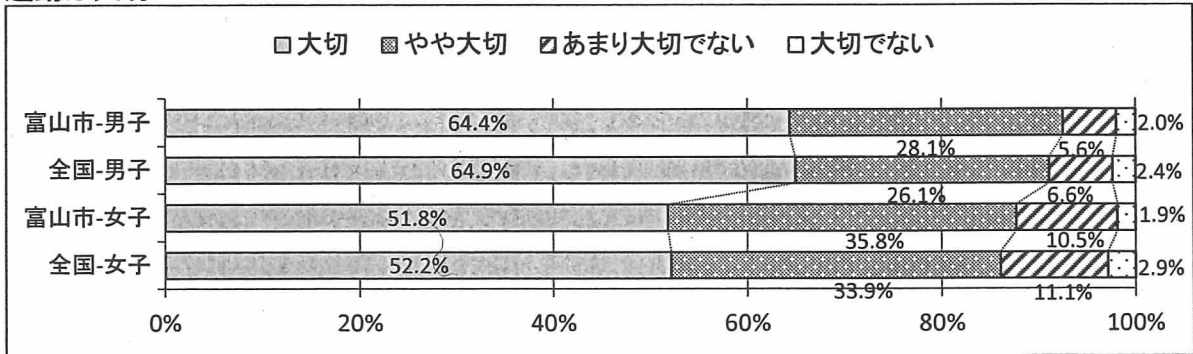
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はほぼ同じで、女子は高い。

Q11. 体力に自信



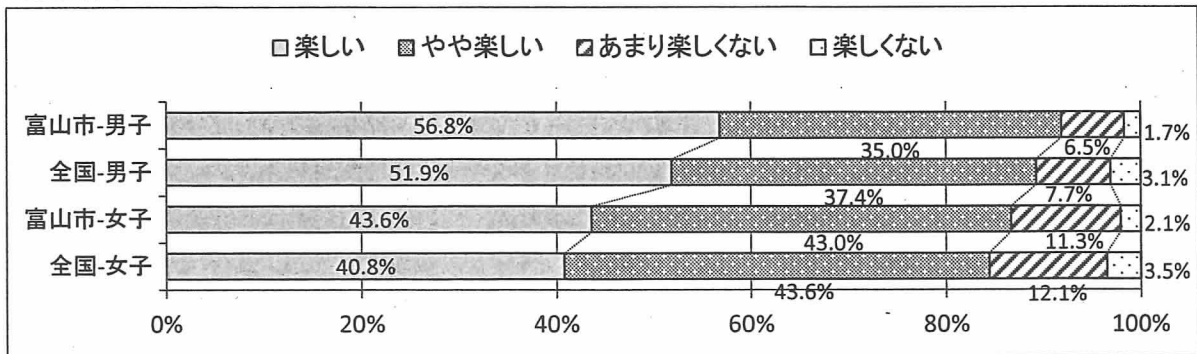
「体力に自信がある」「やや自信がある」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女とも高い。

Q12. 運動は大切



「運動は大切」「やや大切」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともにやや高い。

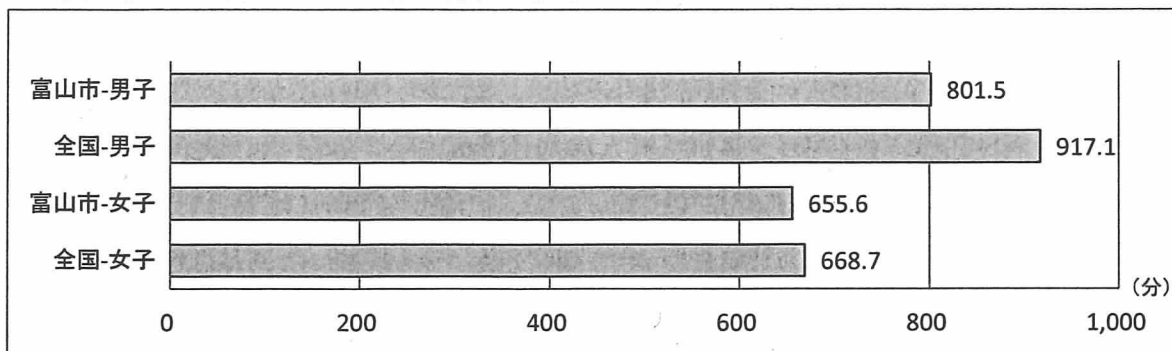
Q13. 保健体育の授業は楽しい



「保健体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子は高く、女子はやや高い。

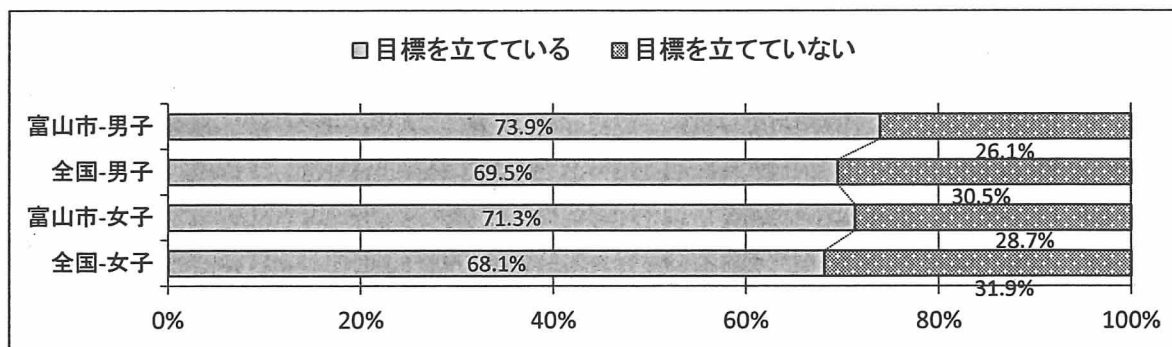
【 中学校 】

Q14. 1週間の総運動時間(月～日:保健体育の授業以外)



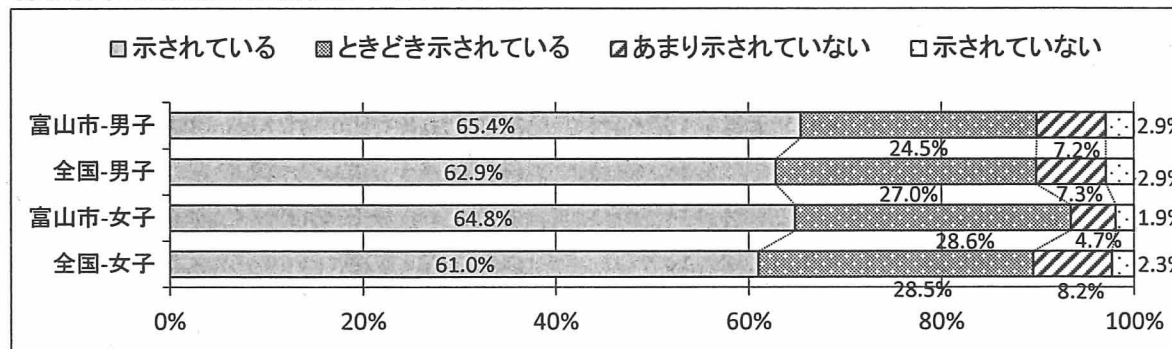
1週間の総運動時間は、全国に比べて男女ともに少ない。

Q15. 体力の向上目標



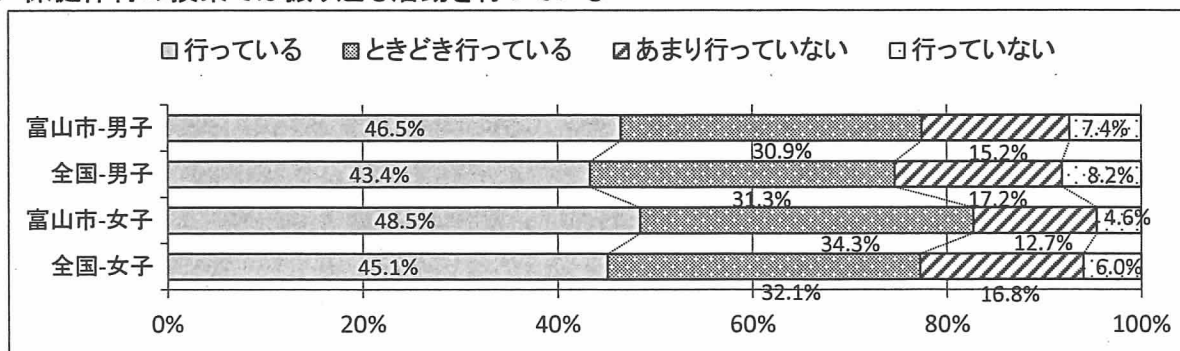
「体力の向上目標を立てている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

Q16. 保健体育の授業では目標が示されている



保健体育の授業において、「目標が示されている」「ときどき示されている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はほぼ同じで、女子は高い。

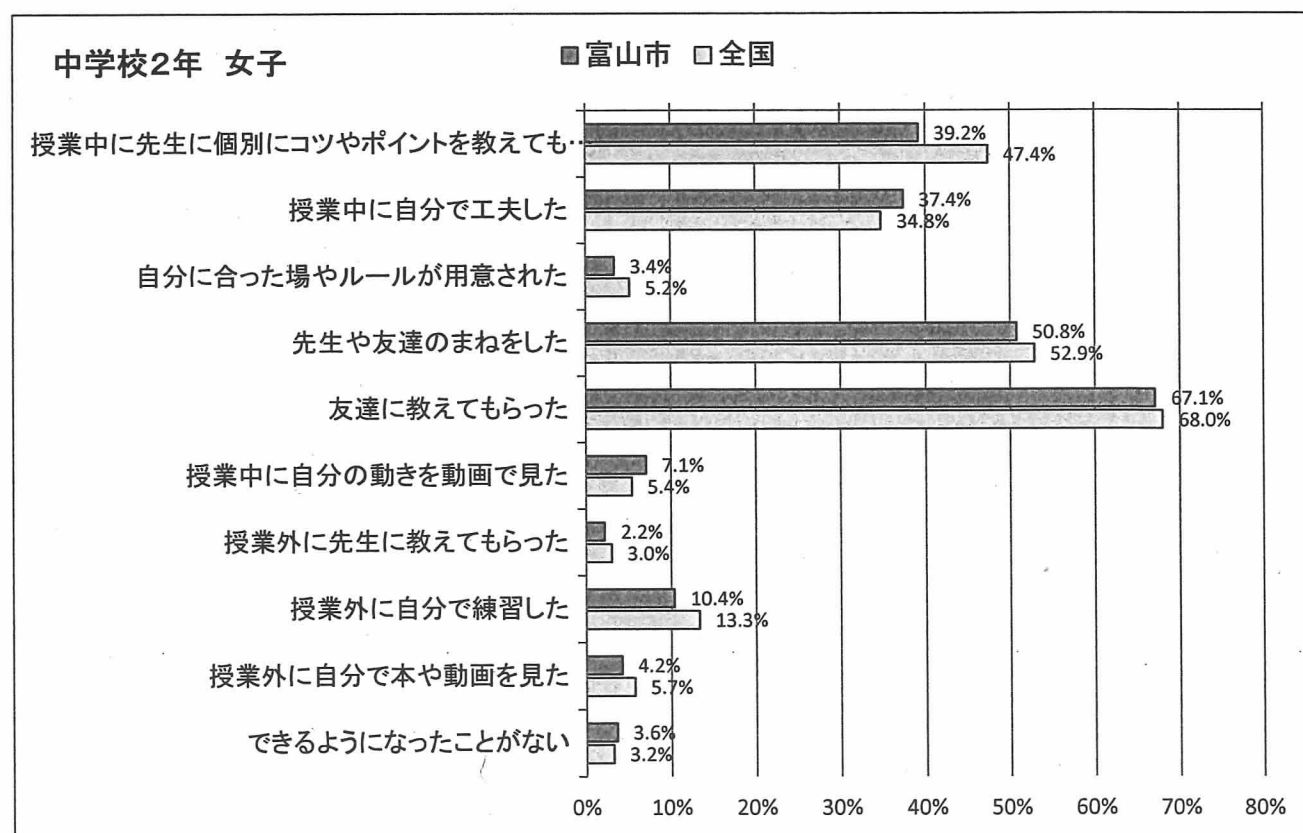
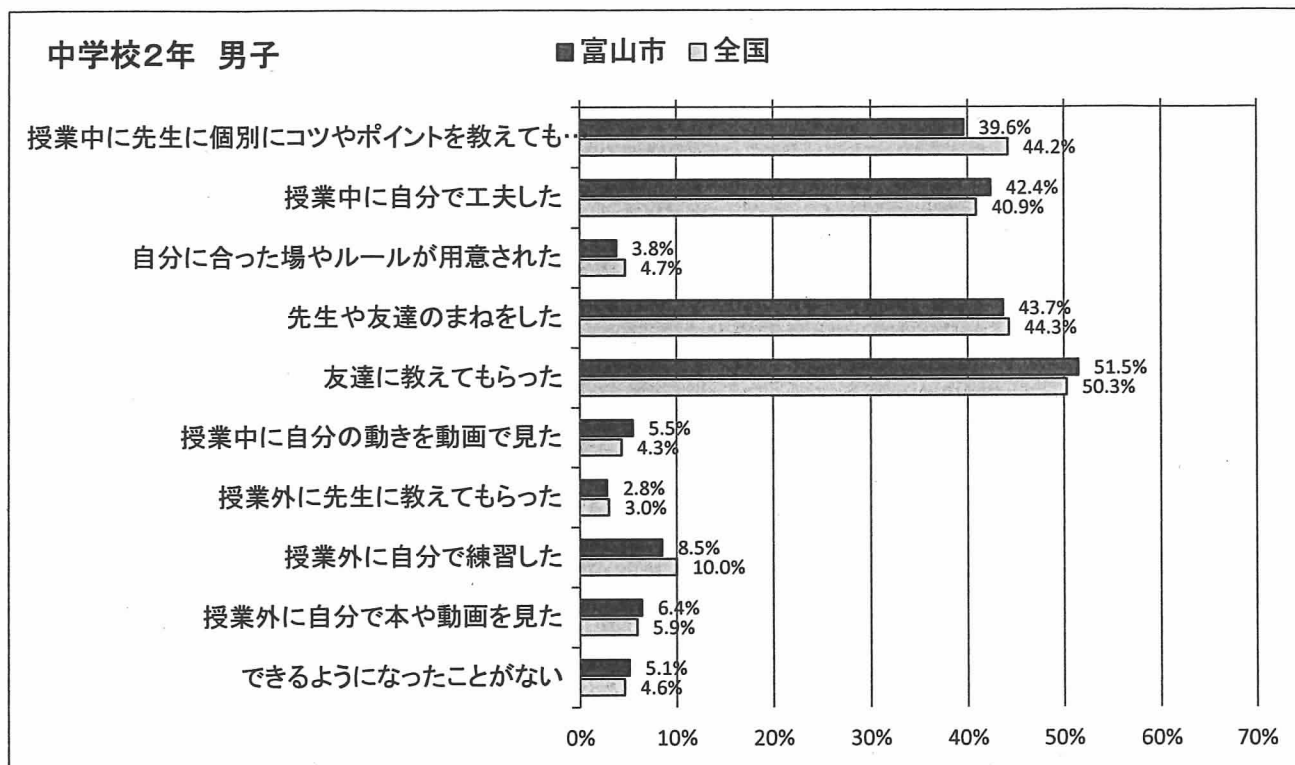
Q17. 保健体育の授業では振り返る活動を行っている



保健体育の授業において、「活動したことを振り返っている」「ときどき振り返っている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

【 中学校 】

Q18. できないことができるようになったきっかけ ※複数回答

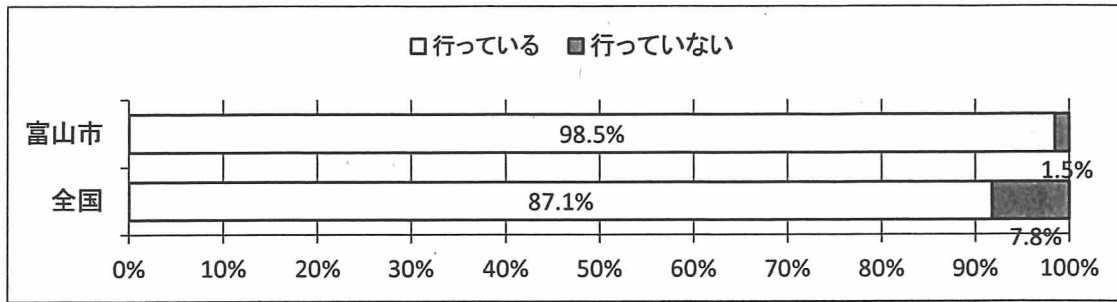


できないことができるようになったきっかけとして、「授業中に自分で工夫した」割合が、男子では全国に比べてやや高く、女子は高い。「授業中に自分の動きを動画で見た」割合が男女ともに全国に比べてやや高い。「授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」割合が、男女ともに全国に比べて低い。

4 学校質問紙調査の結果【小学校】

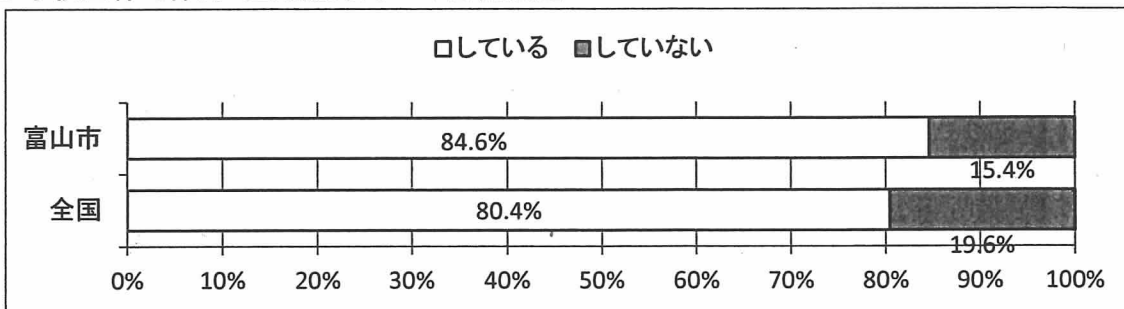
※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

Q1. 全児童の体育の授業以外で体力・運動能力向上に係る取り組み



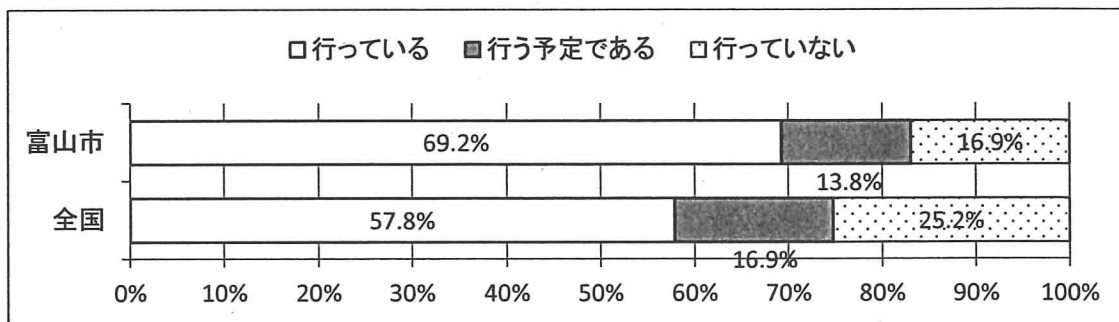
「体育の授業以外で、全児童の体力・運動能力を向上させる取り組みを行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q2. 学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



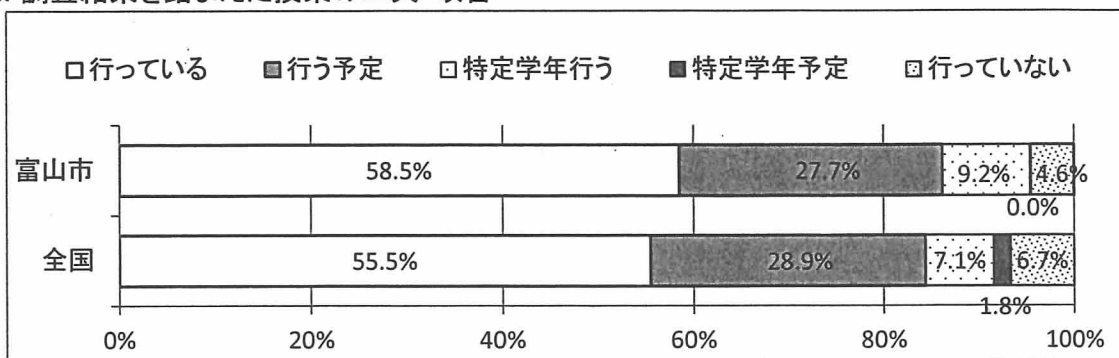
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q3. 運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、性別に応じた取り組み



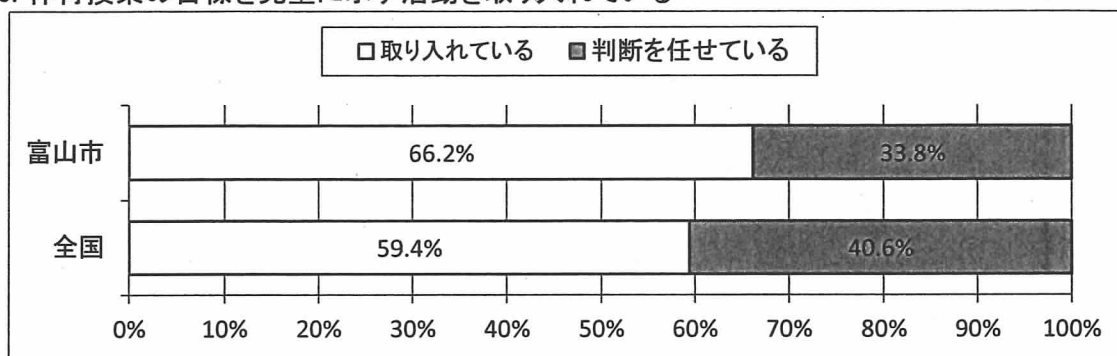
「運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、性別に応じた取り組みを行っている」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q4. 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善



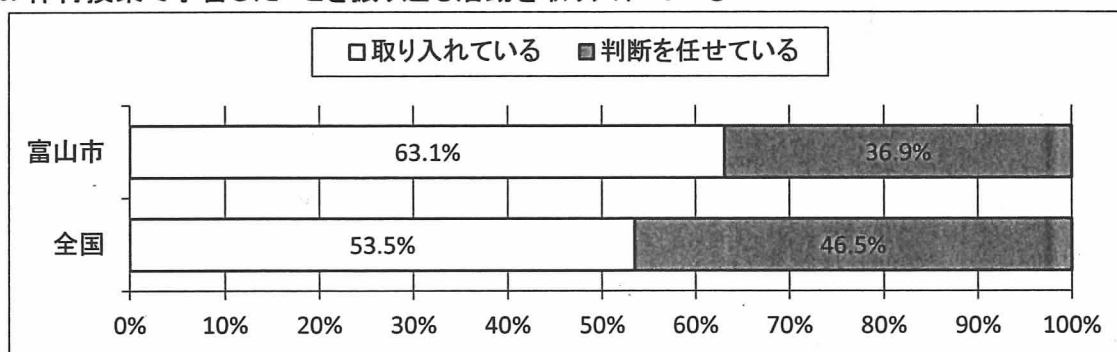
「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行う」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べてやや高い。

Q5. 体育授業の目標を児童に示す活動を取り入れている



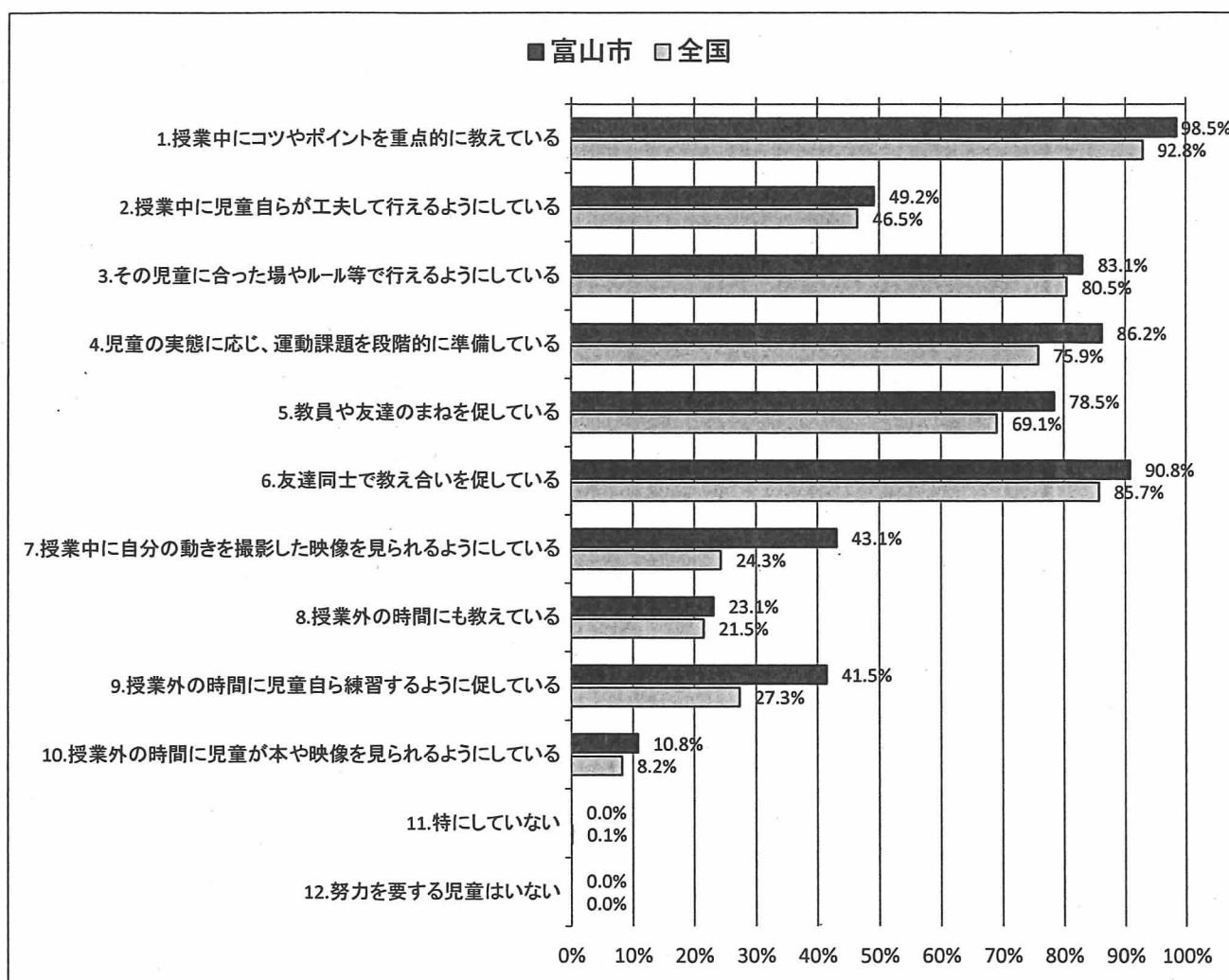
「体育の授業で、目標を児童に示す活動を取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q6. 体育授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



「体育の授業で、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

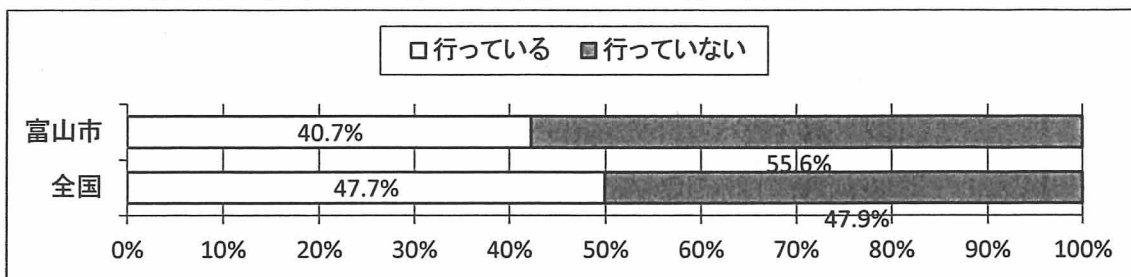
Q7. 体育の授業で努力を要する児童がいる場合に、どのような取り組みをしていますか。(※複数回答)



全ての項目で、全国を上回っており、「授業中にコツやポイントを重点的に教えている」「その児童に合った場やルール等で行えるようにしている」「児童の実態に応じ、運動課題を段階的に準備している」「友達同士で教え合いを促している」割合が、80%を超えている。

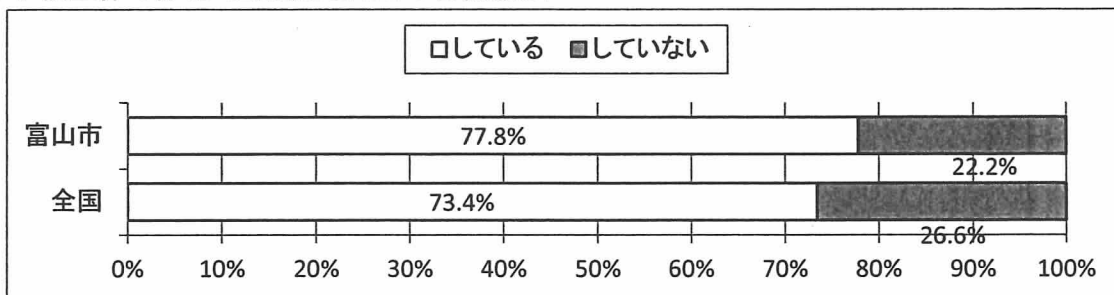
学校質問紙調査の結果【中学校】

Q8. 全生徒の保健体育授業以外で体力・運動能力向上に係る取り組み



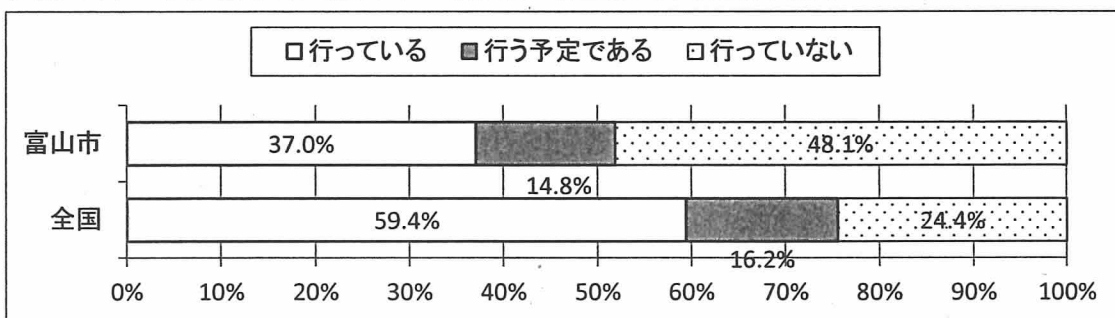
「保健体育の授業以外で、全生徒の体力・運動能力を向上させる取り組みを行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q9. 学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



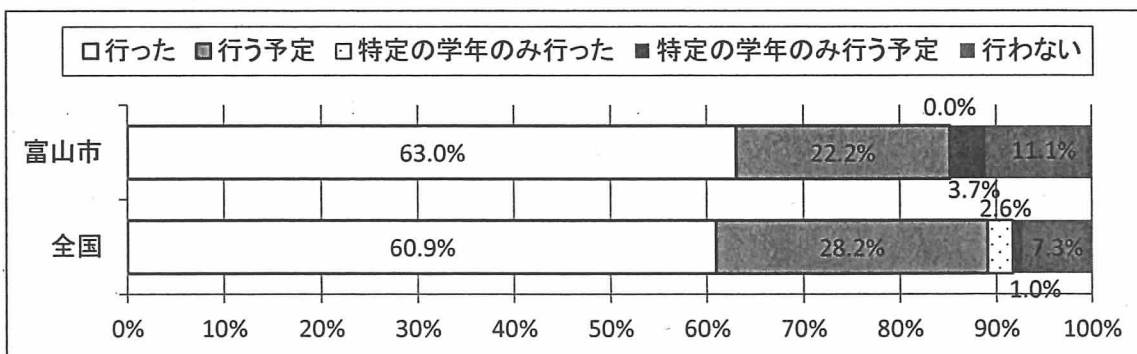
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q10. 運動・スポーツが苦手な生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組み



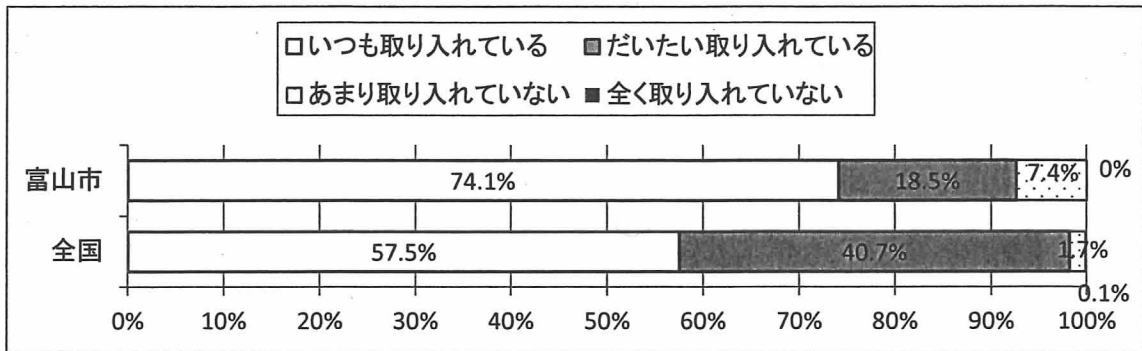
「運動・スポーツが苦手な生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組みを行っている」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q11. 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善



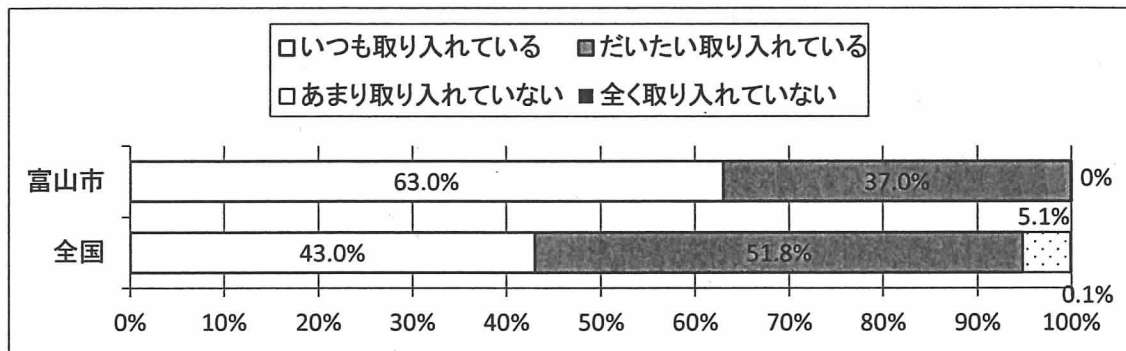
「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行った」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q12. 保健体育授業の目標を生徒に示す活動を取り入れている



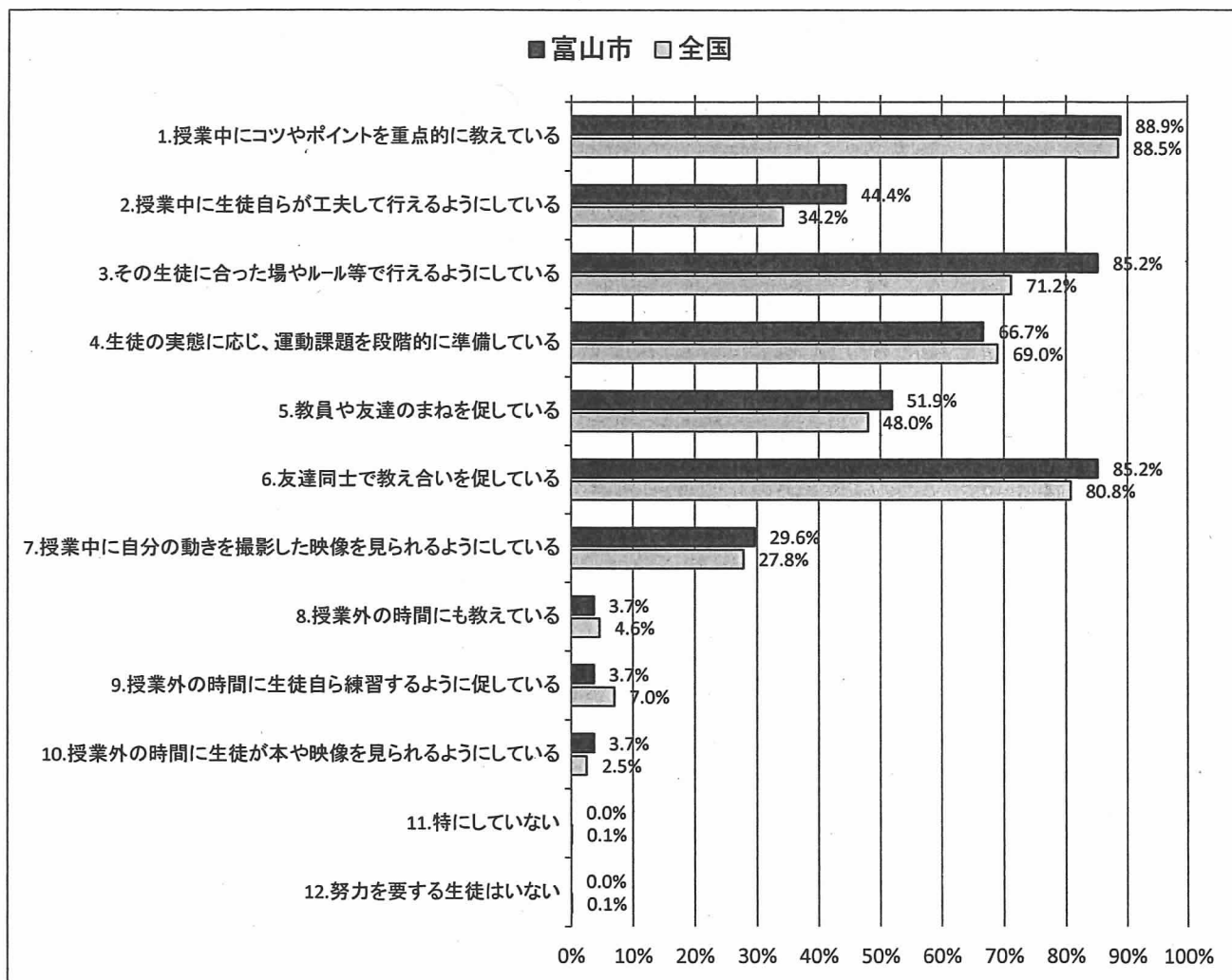
「保健体育の授業で、目標を生徒に示す活動を取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q13. 保健体育授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



「保健体育の授業で、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は100%で、全国に比べると高い。

Q14. 保健体育の授業で努力を要する生徒がいる場合に、どのような取り組みをしていますか。(※複数回答)



「授業中に生徒自らが工夫して行えるようにしている」「その生徒に合った場やルール等で行えるようにしている」「教員や友達のまねを促している」「友達同士で教え合いを促している」割合が、全国に比べて高い。

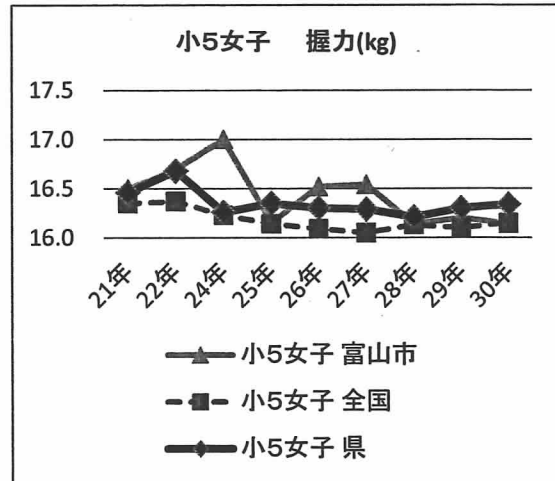
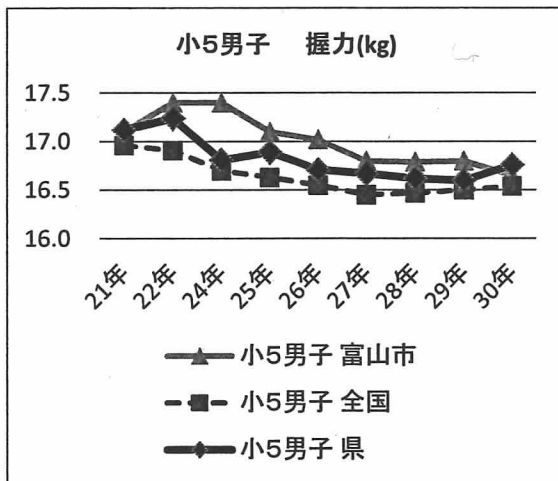
IV 体力・運動能力調査 全国・県との経年比較 (H21～H29)

※平成23年度は、実施していない。

【小学校】

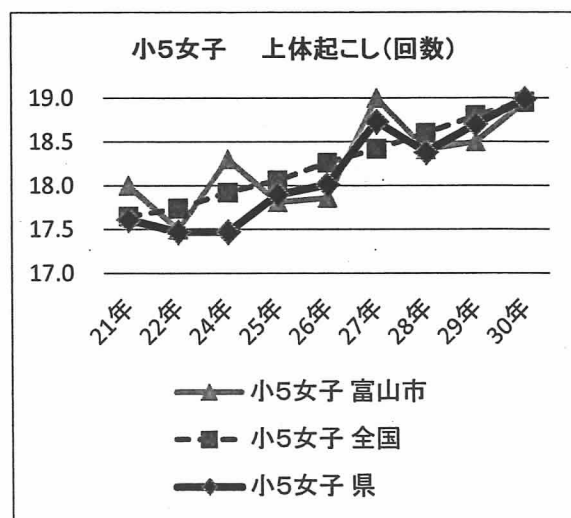
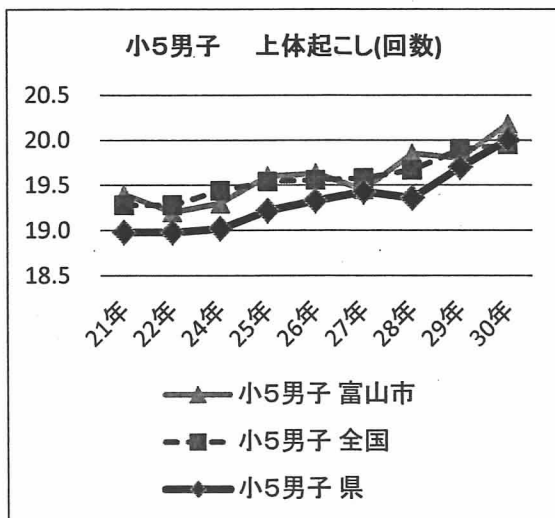
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	17.1	17.4	17.4	17.1	17.0	16.8	16.8	16.8	16.7
	全国	17.0	16.9	16.7	16.6	16.6	16.5	16.5	16.5	16.5
	県	17.1	17.2	16.8	16.9	16.7	16.7	16.6	16.6	16.8
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	16.5	16.7	17.0	16.2	16.5	16.5	16.1	16.2	16.1
	全国	16.4	16.4	16.2	16.1	16.1	16.1	16.1	16.1	16.2
	県	16.5	16.7	16.3	16.4	16.3	16.3	16.2	16.3	16.3



上体起こし(回数)

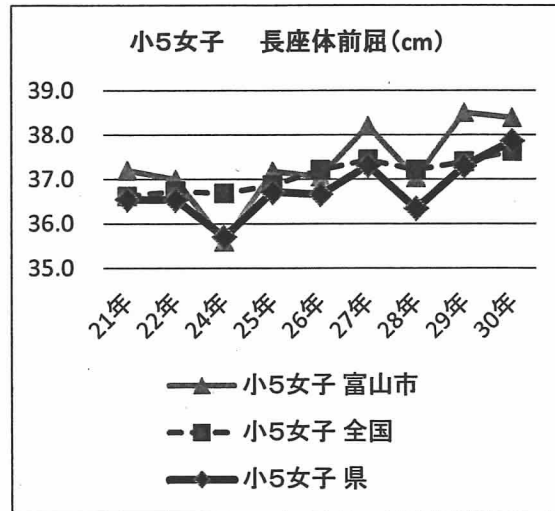
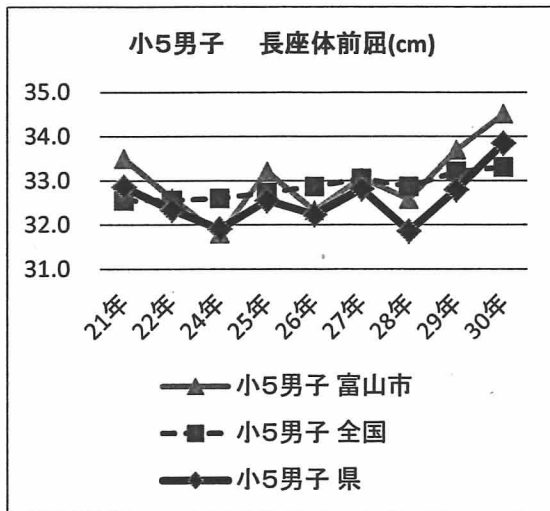
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	19.4	19.2	19.3	19.6	19.6	19.5	19.9	19.8	20.2
	全国	19.3	19.3	19.4	19.5	19.6	19.6	19.7	19.9	20.0
	県	19.0	19.0	19.0	19.2	19.3	19.4	19.4	19.7	20.0
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	18.0	17.5	18.3	17.8	17.9	19.0	18.4	18.5	19.0
	全国	17.7	17.7	17.9	18.1	18.3	18.4	18.6	18.8	19.0
	県	17.6	17.5	17.5	17.9	18.0	18.7	18.4	18.7	19.0



【小学校】

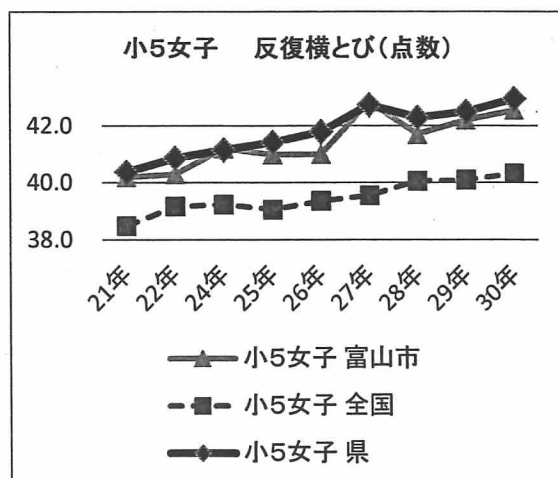
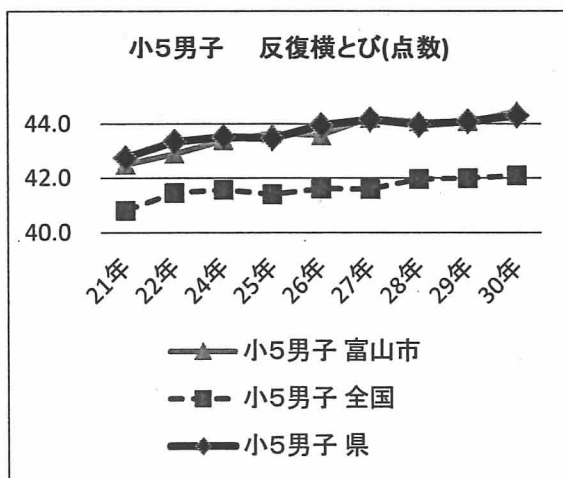
長座体前屈(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	33.5	32.6	31.8	33.2	32.3	33.1	32.6	33.7	34.5
	全国	32.6	32.6	32.6	32.7	32.9	33.1	32.9	33.2	33.3
	県	32.9	32.3	31.9	32.6	32.2	32.8	31.9	32.8	33.9
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	37.2	37.0	35.6	37.2	37.1	38.2	37.0	38.5	38.4
	全国	36.6	36.7	36.7	36.9	37.2	37.4	37.2	37.4	37.6
	県	36.6	36.5	35.7	36.7	36.7	37.3	36.3	37.3	37.9



反復横とび(点数)

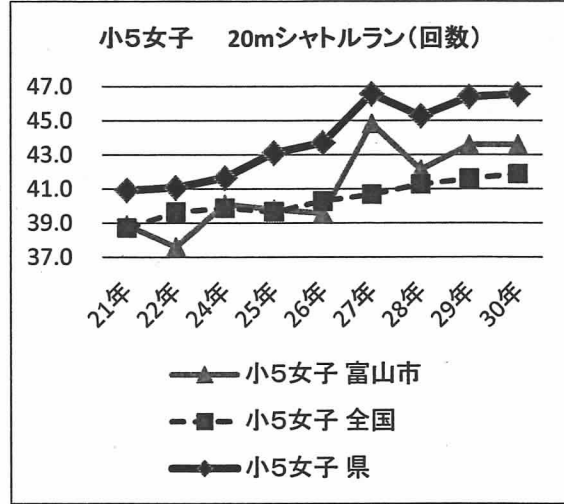
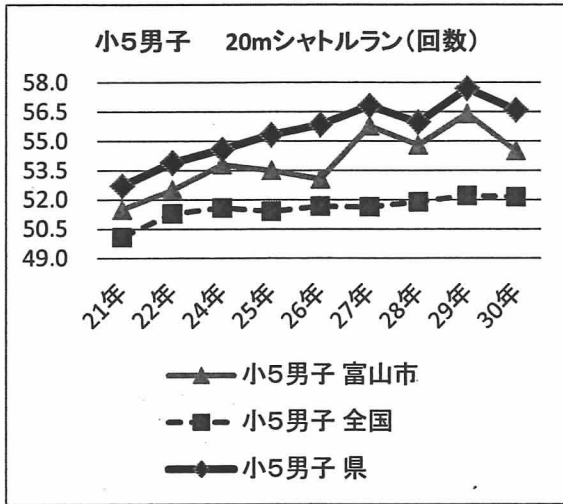
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	42.5	42.9	43.4	43.7	43.6	44.2	44.1	44.1	44.5
	全国	40.8	41.5	41.6	41.4	41.6	41.6	42.0	42.0	42.1
	県	42.8	43.4	43.5	43.5	44.0	44.2	44.0	44.1	44.3
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	40.2	40.3	41.2	41.0	41.0	42.8	41.7	42.2	42.6
	全国	38.5	39.2	39.2	39.1	39.4	39.6	40.1	40.1	40.3
	県	40.4	40.9	41.2	41.4	41.8	42.7	42.3	42.5	43.0



【小学校】

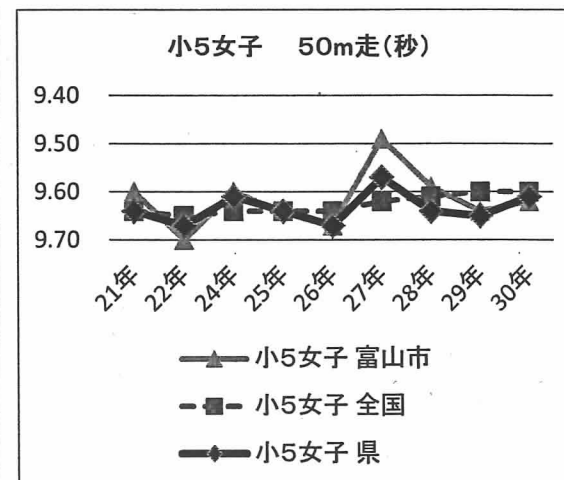
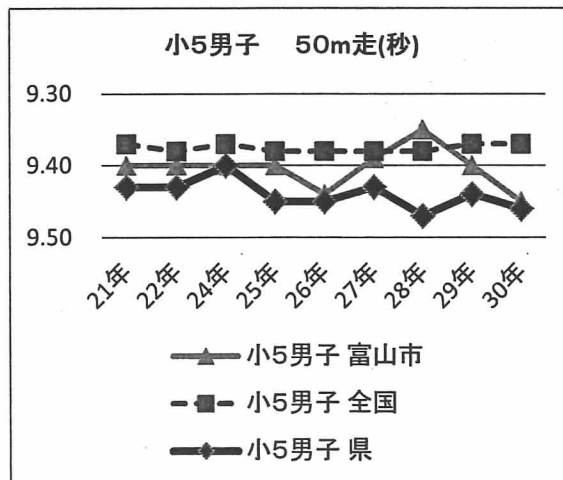
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	51.5	52.5	53.8	53.5	53.1	55.8	54.8	56.4	54.5
	全国	50.1	51.3	51.6	51.4	51.7	51.6	51.9	52.2	52.2
	県	52.7	53.9	54.6	55.3	55.9	56.8	56.0	57.7	56.6
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	38.9	37.6	40.1	39.8	39.6	44.8	42.1	43.6	43.6
	全国	38.7	39.7	39.9	39.7	40.3	40.7	41.3	41.6	41.9
	県	40.9	41.1	41.7	43.1	43.7	46.6	45.3	46.4	46.6



50m走(秒)

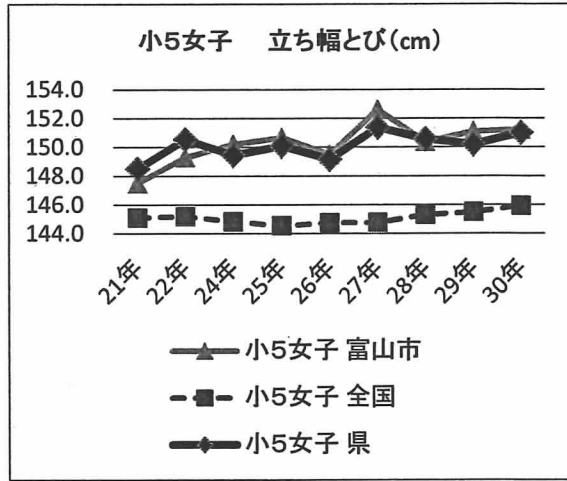
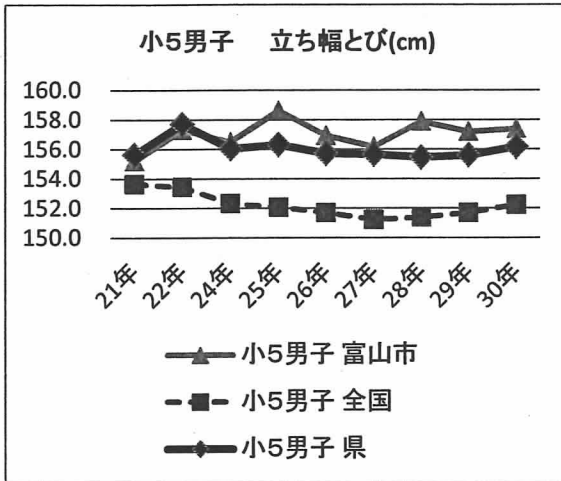
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	9.40	9.40	9.40	9.40	9.44	9.39	9.35	9.40	9.45
	全国	9.37	9.38	9.37	9.38	9.38	9.38	9.38	9.37	9.37
	県	9.43	9.43	9.40	9.45	9.45	9.43	9.47	9.44	9.46
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	9.60	9.70	9.60	9.64	9.67	9.49	9.59	9.64	9.62
	全国	9.64	9.65	9.64	9.64	9.64	9.62	9.61	9.60	9.60
	県	9.64	9.67	9.61	9.64	9.67	9.57	9.64	9.65	9.61



【小学校】

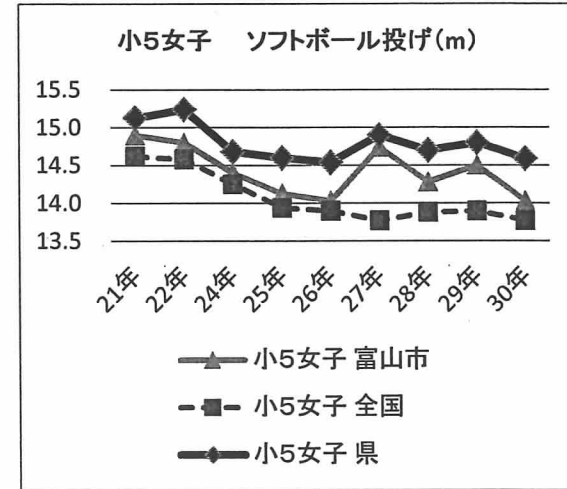
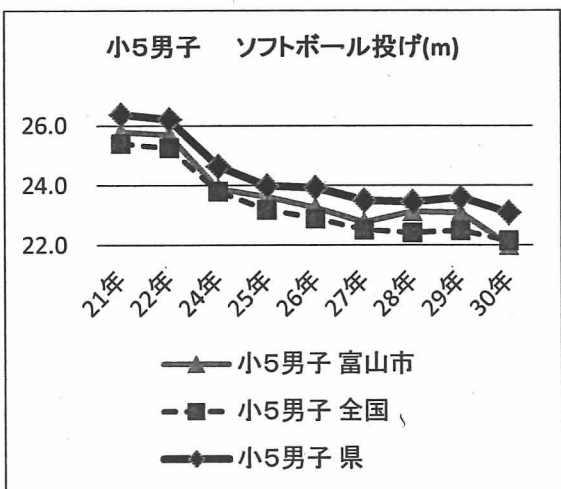
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	155.2	157.3	156.5	158.6	156.9	156.2	157.9	157.2	157.4
	全国	153.6	153.4	152.3	152.1	151.7	151.2	151.4	151.7	152.2
	県	155.6	157.7	156.0	156.3	155.7	155.7	155.5	155.6	156.2
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	147.5	149.3	150.2	150.7	149.5	152.6	150.4	151.1	151.2
	全国	145.1	145.2	144.8	144.6	144.8	144.8	145.3	145.5	145.9
	県	148.5	150.6	149.5	150.1	149.2	151.4	150.6	150.2	151.0



ソフトボール投げ(m)

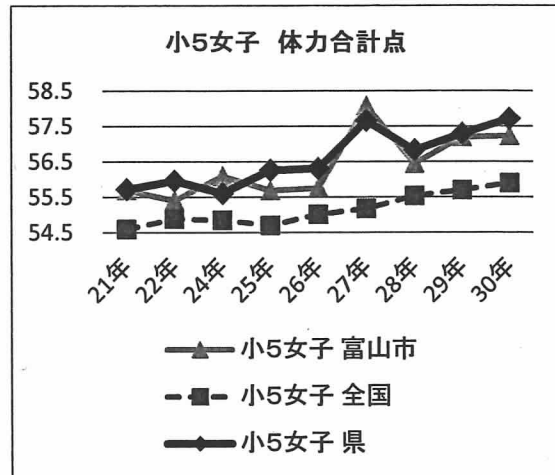
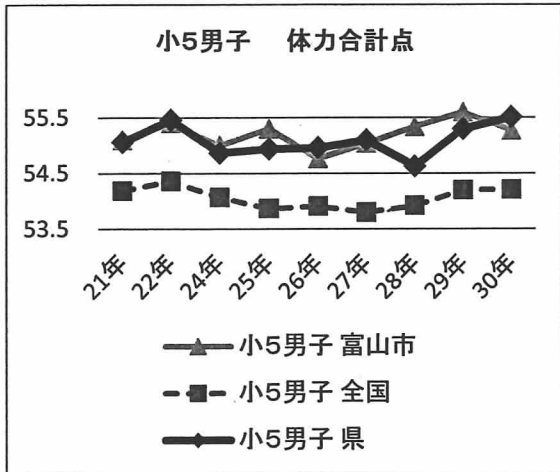
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	25.8	25.7	23.9	23.6	23.3	22.8	23.1	23.1	22.0
	全国	25.4	25.3	23.8	23.2	22.9	22.5	22.4	22.5	22.2
	県	26.4	26.2	24.7	24.0	23.9	23.5	23.5	23.6	23.1
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	14.9	14.8	14.4	14.1	14.0	14.7	14.3	14.5	14.0
	全国	14.6	14.6	14.3	13.9	13.9	13.8	13.9	13.9	13.8
	県	15.1	15.2	14.7	14.6	14.5	14.9	14.7	14.8	14.6



【小学校】

体力合計点

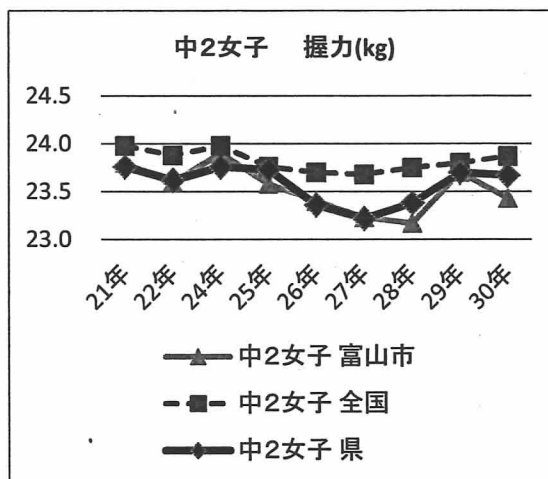
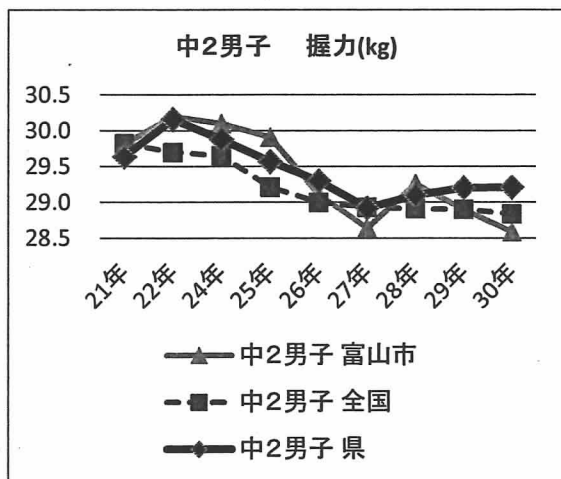
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5男子	富山市	55.1	55.4	55.0	55.3	54.8	55.0	55.3	55.6	55.3
	全国	54.2	54.4	54.1	53.9	53.9	53.8	53.9	54.2	54.2
	県	55.1	55.5	54.9	54.9	55.0	55.1	54.6	55.3	55.5
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
小5女子	富山市	55.7	55.4	56.1	55.7	55.8	58.1	56.5	57.2	57.2
	全国	54.6	54.9	54.9	54.7	55.0	55.2	55.5	55.7	55.9
	県	55.7	56.0	55.6	56.3	56.3	57.7	56.8	57.3	57.7



【中学校】

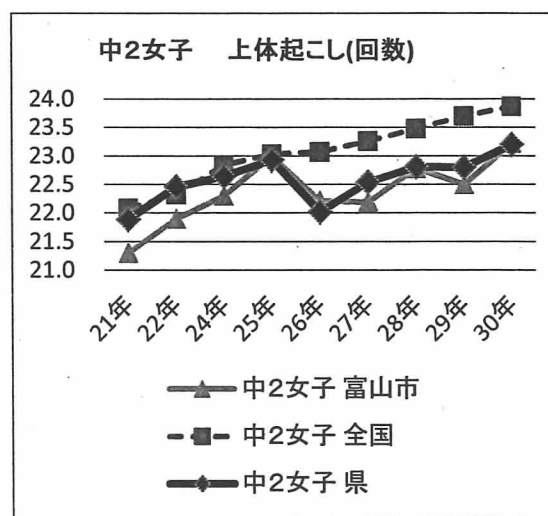
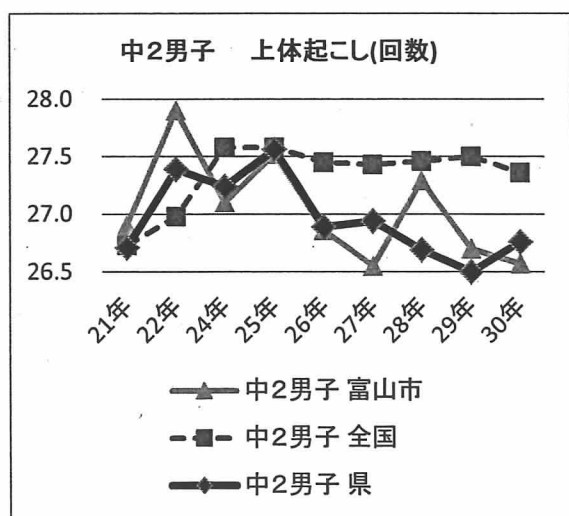
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	29.8	30.2	30.1	29.9	29.1	28.6	29.3	28.9	28.6
	全国	29.8	29.7	29.7	29.2	29.0	28.9	28.9	28.9	28.8
	県	29.6	30.2	29.9	29.6	29.3	28.9	29.1	29.2	29.2
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	23.8	23.6	23.9	23.6	23.4	23.2	23.2	23.7	23.4
	全国	24.0	23.9	24.0	23.8	23.7	23.7	23.8	23.8	23.9
	県	23.8	23.6	23.8	23.7	23.4	23.2	23.4	23.7	23.7



上体起こし(回数)

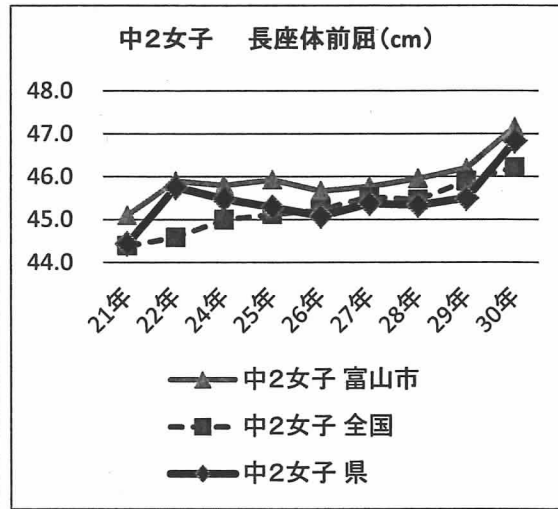
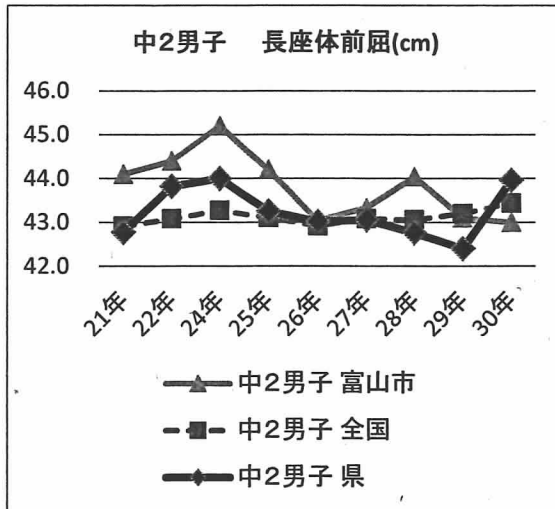
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	26.9	27.9	27.1	27.5	26.9	26.6	27.3	26.7	26.6
	全国	26.7	27.0	27.6	27.6	27.5	27.4	27.5	27.5	27.4
	県	26.7	27.4	27.2	27.6	26.9	26.9	26.7	26.5	26.8
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	21.3	21.9	22.3	23.0	22.2	22.2	22.8	22.5	23.2
	全国	22.1	22.3	22.8	23.0	23.1	23.3	23.5	23.7	23.9
	県	21.9	22.5	22.6	22.9	22.0	22.5	22.8	22.8	23.2



【中学校】

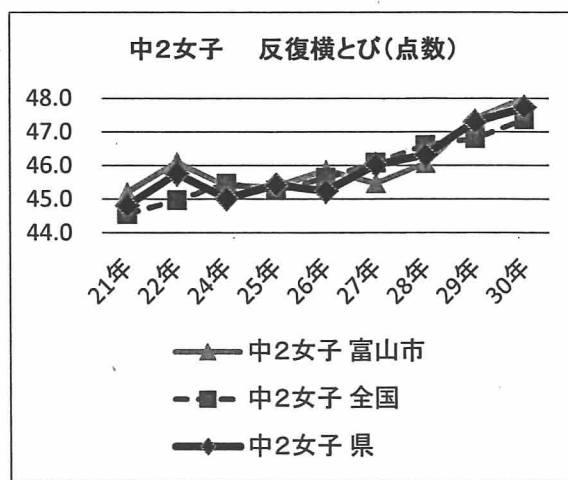
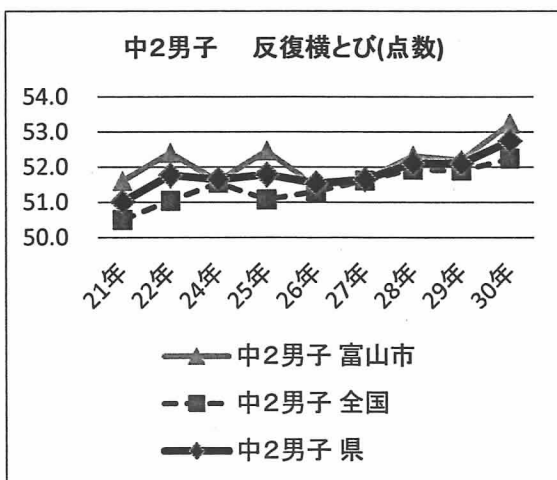
長座体前屈 (cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	44.1	44.4	45.2	44.2	43.0	43.3	44.0	43.1	43.0
	全国	42.9	43.1	43.3	43.1	42.9	43.1	43.1	43.2	43.4
	県	42.8	43.8	44.0	43.3	43.0	43.1	42.8	42.4	44.0
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	45.1	45.9	45.8	45.9	45.7	45.8	46.0	46.2	47.2
	全国	44.4	44.6	45.0	45.1	45.2	45.5	45.5	45.9	46.2
	県	44.4	45.8	45.5	45.3	45.1	45.4	45.3	45.5	46.8



反復横とび(点数)

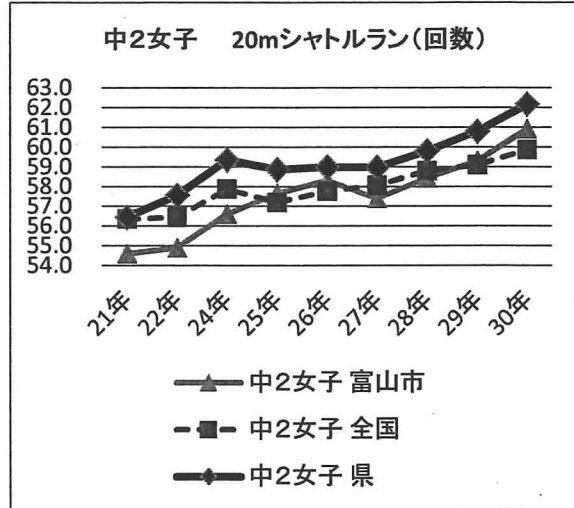
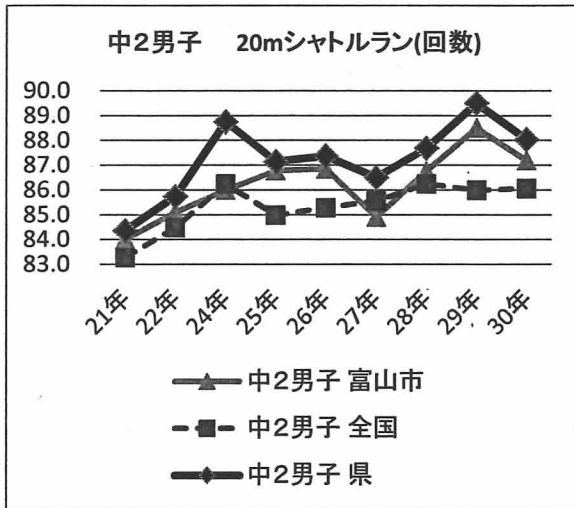
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	51.6	52.4	51.6	52.5	51.5	51.7	52.3	52.2	53.2
	全国	50.5	51.0	51.6	51.1	51.3	51.6	51.9	51.9	52.2
	県	51.0	51.8	51.7	51.8	51.5	51.7	52.1	52.1	52.7
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	45.2	46.1	45.4	45.4	45.9	45.5	46.1	47.4	48.0
	全国	44.6	45.0	45.5	45.3	45.6	46.1	46.6	46.8	47.4
	県	44.8	45.8	45.0	45.4	45.2	46.0	46.3	47.3	47.7



【中学校】

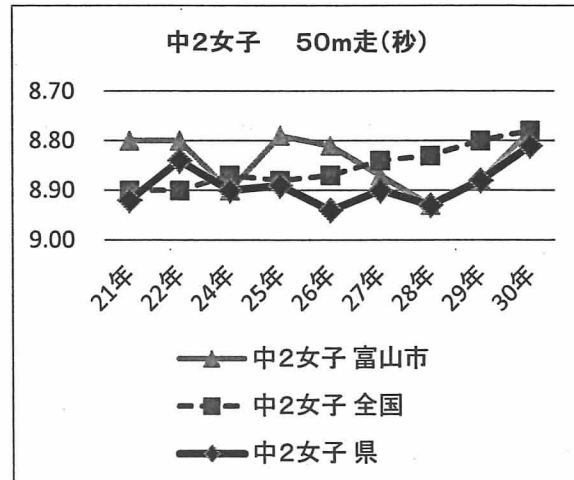
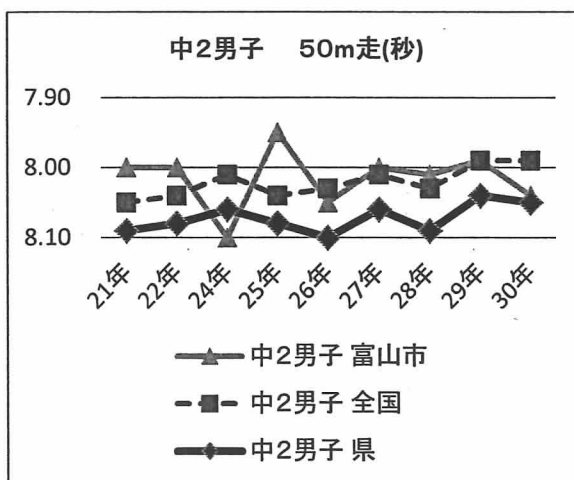
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	84.0	85.1	86.0	86.8	86.9	84.9	86.8	88.5	87.2
	全国	83.3	84.5	86.2	85.0	85.3	85.6	86.2	86.0	86.1
	県	84.4	85.8	88.8	87.2	87.4	86.5	87.7	89.5	88.1
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	54.6	54.9	56.6	57.7	58.3	57.4	58.4	59.3	60.9
	全国	56.4	56.5	57.9	57.2	57.8	58.1	58.8	59.1	59.9
	県	56.5	57.6	59.4	58.9	59.0	59.0	59.8	60.8	62.2



50m走(秒)

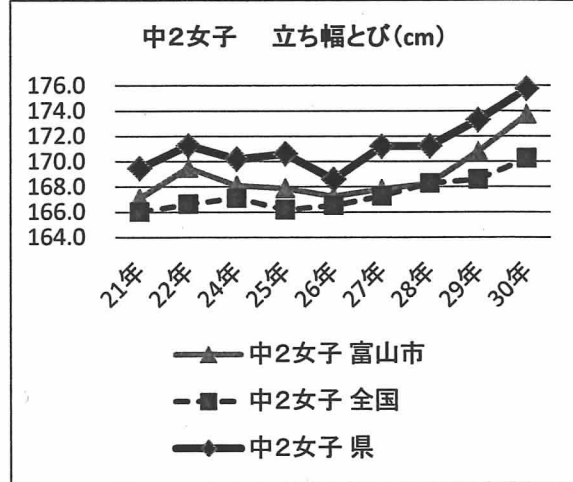
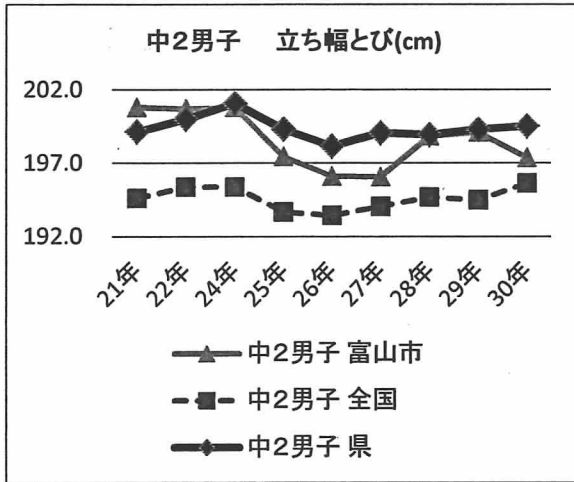
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	8.00	8.00	8.10	7.95	8.05	8.00	8.01	7.99	8.04
	全国	8.05	8.04	8.01	8.04	8.03	8.01	8.03	7.99	7.99
	県	8.09	8.08	8.06	8.08	8.10	8.06	8.09	8.04	8.05
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	8.80	8.80	8.90	8.79	8.81	8.87	8.93	8.88	8.78
	全国	8.90	8.90	8.87	8.88	8.87	8.84	8.83	8.80	8.78
	県	8.92	8.84	8.90	8.89	8.94	8.90	8.93	8.88	8.81



【中学校】

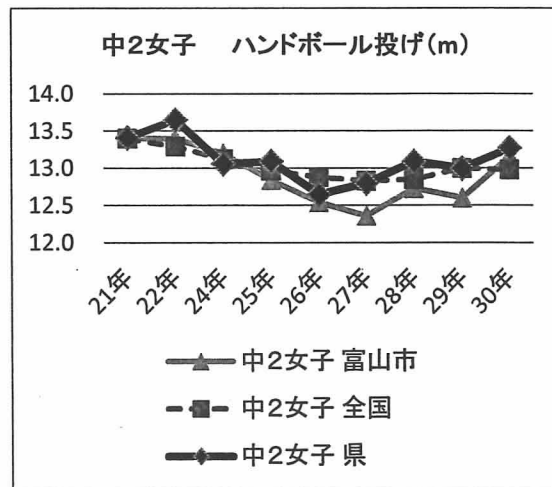
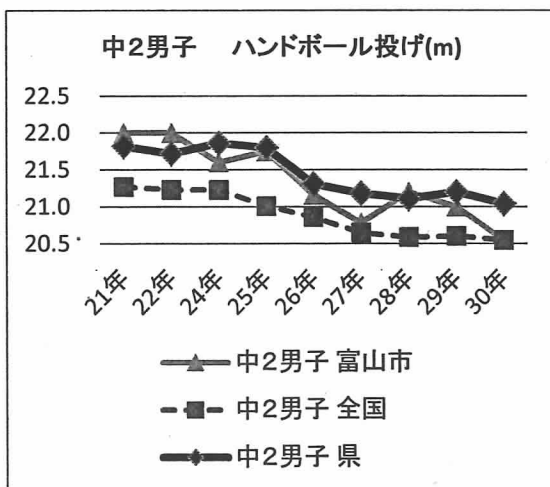
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	200.8	200.7	200.8	197.5	196.1	196.1	198.8	199.1	197.4
	全国	194.6	195.4	195.4	193.7	193.4	194.1	194.7	194.5	195.6
	県	199.1	200.0	201.1	199.3	198.2	199.1	198.9	199.3	199.5
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	167.1	169.5	168.1	167.9	167.3	167.8	168.3	170.8	173.7
	全国	166.0	166.6	167.1	166.2	166.5	167.3	168.3	168.6	170.3
	県	169.5	171.3	170.2	170.6	168.6	171.2	171.2	173.3	175.8



ハンドボール投げ(m)

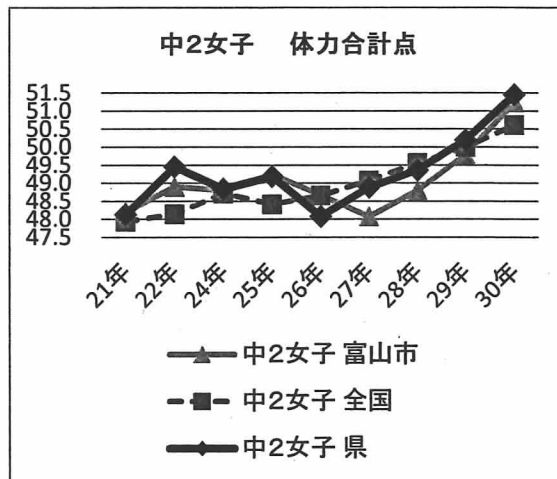
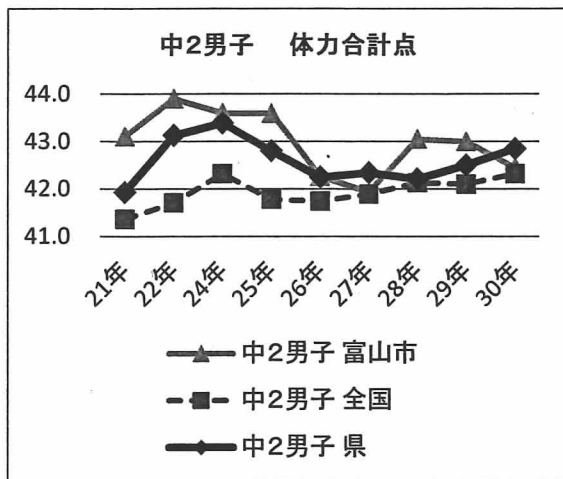
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	22.0	22.0	21.6	21.8	21.2	20.8	21.2	21.0	20.6
	全国	21.3	21.2	21.2	21.0	20.9	20.7	20.6	20.6	20.6
	県	21.8	21.7	21.9	21.8	21.3	21.2	21.1	21.2	21.0
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	13.4	13.4	13.2	12.8	12.5	12.4	12.7	12.6	13.2
	全国	13.4	13.3	13.1	13.0	12.9	12.8	12.9	13.0	13.0
	県	13.4	13.7	13.1	13.1	12.7	12.8	13.1	13.0	13.3



【中学校】

体力合計点

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2男子	富山市	43.1	43.9	43.6	43.6	42.3	41.9	43.1	43.0	42.5
	全国	41.4	41.7	42.3	41.8	41.7	41.9	42.1	42.1	42.3
	県	41.9	43.1	43.4	42.8	42.3	42.3	42.2	42.5	42.9
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
中2女子	富山市	48.2	48.9	48.8	49.3	48.7	48.1	48.8	49.8	51.2
	全国	47.9	48.1	48.7	48.4	48.7	49.1	49.6	50.0	50.6
	県	48.1	49.5	48.8	49.2	48.1	48.9	49.4	50.2	51.5



V 結果の考察と今後の取り組み

<実技の結果から>

はじめに、全国の結果と比較すると、全8種目を合計した数値である体力合計点で、小学校5年の男女、中学校2年の男女（この後「小5男子」「小5女子」「中2男子」「中2女子」と記述）が全国平均値を上回った。その他、小5男子、中2女子では6種目、小5女子では5種目、中2男子では4種目が全国平均を上回った。

特に中2女子は、全国平均値を上回った種目数が、一昨年度の1種目から昨年度は4種目、今年度は6種目と段階的に増えてきている。しかし、表1の種目においては、それぞれ全国平均値を下回った。「上体起こし」については、小5男子以外で、「50m走」は中2女子以外で、全国平均値を下回っている。

次に、過去の本市の結果と比較すると、反復横とびでは記録を伸ばしているが、投てき種目については下降傾向が見られる。小学校では授業や遊びなどで投げる回数を増やし、中学校では授業や運動部活動等で投げる動作の質を高め、系統的に指導することが大切である。

<児童生徒質問紙から>

「運動が好き（やや好き）」「体育（保健体育）の授業は楽しい（やや楽しい）」と答えた児童生徒の割合は、小5男女、中2男子で全国平均値とほぼ同じで、中2女子では全国より高くなっている。

また、1週間の総運動時間（月～日：体育の授業以外）では、小5男女、中2男女ともに全国より少ない。また、昨年度と比べると、中2女子のみが増えている。中2女子の体力合計点が伸びた要因として、総運動時間が増えたことが考えられる。

<学校質問紙から>

「運動・スポーツが苦手な児童生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組み」を行っている」と答えた学校の割合は、小学校は全国平均より高いが、中学校は全国平均より低い。スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」報告書にあるように、体力合計点が下位30%に位置する、いわゆる「運動が得意ではない子ども」でも、一つだけ全国平均を上回る実技項目があれば、全くない場合に比べて「運動が好き」と回答する割合が高いことから、一人一人の特性を踏まえながら、得意なものを一つでもつくっていく取り組みが重要であると考えられる。

<児童生徒質問紙と学校質問紙の比較>

学校質問紙では、「体育（保健体育）の授業で努力を要する生徒がいる場合に、どのような取り組みをしていますか」について、小学校では全ての項目で、中学校では「生徒の実態に応じ、運動課題を段階的に準備している」「授業外の時間に生徒自ら練習するように促している」「授業以

〈表1 全国平均値を下回った種目〉

小5男子	50m走、ソフトボール投げ
小5女子	握力、上体起こし、50m走
中2男子	握力、上体起こし、長座体前屈、50m走
中2女子	握力、上体起こし

外の時間にも教えている」を除く全ての項目で「している」と回答した割合が全国を上回っている。特に、「授業中にコツやポイントを重点的に教えている」「その生徒に合った場やルール等で行えるようにしている」「友達同士で教え合いを促している」割合は、小・中学校どちらも80%を超えている。また、児童生徒質問紙の「できないことができるようになったきっかけ」において全国を上回った項目は、小学校では「授業中自分で工夫した」「自分に合った場やルールが用意された」、中学校では「授業中自分で工夫した」「授業中自分の動きを動画で見た」であった。このことから、子どもが主体的に技を習得したり技能を高めたりしようとして、自ら工夫することができるような支援を教師が行ったことが効果的に働いたと考えられる。しかし、「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」「先生や友達のまねをした」「授業外に自分で練習した」と回答した割合は全国を下回った。指導をする中で、教師自ら手本を示したり、コツやポイントを子どもが実感できるような指導を工夫したりすることがさらに求められる。

これらの調査結果から、これまで同様に次のことが大切であると分かる。

- ・体育科（保健体育科）の授業を充実させる。
- ・教育活動全体を通して、継続的に体力向上に取り組む。
- ・運動の楽しさを感じられるようにし、運動習慣の定着を図る。

以下に体力向上の取り組み例を示す。

1 自校の調査結果の分析を行い、自校の課題を把握するとともに、体力・運動能力に関する目標を設定し、全教職員の共通理解のもと、改善に向けた取り組みを推進する。

<客観的データを基に実態把握をし、体力向上の目標を設定する>

本調査や「富山県児童生徒体力・運動能力調査」等の調査結果を各校で分析し、各校の課題に応じた運動の機会を体育（保健体育）の授業や朝活動、運動部活動に取り入れていくことが大切である。

その一つとして、各学校において、「元気っ子育成計画」を作成する際、実態に応じて数値指標を挙げ、課題解決に向けた具体的な取り組みを行っている。

例えば、「シャトルランの結果で県平均を上回る生徒を70%」のように、種目を絞って目標を掲げた学校があった。このように、重点目標を設定して取り組むことで、生徒自身が成果を感じられるようにするとともに、課題解決の方法が明確になり、生徒自身が主体的に体力向上に取り組むことができることが考えられる。また、「新体力テストB以上の生徒を75%以上にする」のように、新体力テストの結果を指標に取り入れる学校もある。新体力テストの種目を意識しながら、それぞれの技能を高める運動を体育（保健体育）の授業で計画的に実施することができると考えられる。

<自分の記録を基に、児童生徒が自ら目標を設定する>

今回の調査では「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた児童生徒の体力合計点の平均は、右の表のとおりであった。児童生徒自身が、体力・運動能力向上の目標を立てていると答えた児童生徒の体力合計点の平均は、学年、性別を問わず本市の体力合計点の平均値を超えている。

学年・性別	「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた児童生徒の体力合計点の平均	本市の体力合計点の平均
小5男子	56.6点	55.3点
小5女子	58.6点	57.2点
中2男子	43.7点	42.5点
中2女子	53.2点	51.2点

「わたしの体力」や昨年度の全国、県、市の平均値を基に、子どもが自分の課題をとらえる時間を設定している学校があり、その中には、目標値を記入したり、記録を累積したりすることができる学習カードを活用し、自ら目標を立てて主体的に運動に取り組めるような工夫をしている例もあった。また、自分の弱点を補う運動を選択して取り組める「3015タイム」を設定する、秋にも体力テストを行い、次年度の体力テストに向けて目標を再設定するなど、子どもたちが自分の記録について知り、具体的な目当てを立てている取り組みも見られた。

<学校全体で取り組む体制の整備>

中学校では、持久力、筋力に課題があり、個人差が大きい実態を考慮し、保健体育の授業の準備運動後に、柔軟性、敏捷性、筋力を高める運動を毎時間行うなど、全員が継続して取り組む体制を整えている取り組みが見られた。また、別の学校では、県中学駅伝の選手選考に向けて、7月から全校で毎朝ランニングを行うなど、小規模校の特性を生かした取り組みも見られた。

小学校においても、運動技能や意欲の二極化という実態から、毎日運動する機会をつくり運動習慣を身につけることによって、それらの解消に取り組んでいた。朝や業間の時間を利用して、50m走、ドッジボール、鉄棒、縄跳びを、ローテーションで行うなど、走・跳・投それぞれの技能をバランスよく高め、体力や運動能力の底上げを図っていた。

<外部との連携>

運動能力の向上においては、外部の人材にも協力を依頼することが有効な手立ての一つである。小学校では、本市スポーツ健康課主催の「スポーツ指導者派遣事業」を活用し、スポーツ指導者が体育の授業で児童を直接指導している学校がある。今年度の活用実績については、以下のとおりであった。

種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校
体づくり運動	7	マット運動	14	跳び箱運動	11
マット・跳び箱運動	6	鉄棒	4	投力向上	7
泳力向上	9	走力向上	2		

利用した学校からは、正しいフォームをつくるための言葉がけが分かりやすく、実際に一つ一つの動きを実演しながら具体的に指導してもらえるので、子どもたちがコツをつかむのに、よい機会となったという声が聞かれた。また、指導者にとっても指導のポイントを学ぶことができ、有意義だったという意見もあった。



【スポーツ指導者が投球フォームについて指導する様子】

児童生徒質問紙の「できないことができるようになったきっかけ」で、「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」と回答した児童生徒の割合が全国に比べて低いことを考慮し、このような外部人材を活用して研修を行うことも、体力向上に効果があると考えられる。

また、ある中学校では、運動量が減少する冬期間に、外部の指導者を招き、効果的なトレーニング等について学ぶとともに、定期的に体力に関する記録会を行い、その伸びを実感できるようにするなど、生徒の意欲向上につなげている。

2 「分かる」「できる」「かかわる」が実感できる授業を行う。～児童生徒が自ら進んで運動に取り組むことができるように、児童生徒の実態を十分に把握し、場やルールの工夫等を行うことで意欲を高め、体力の向上を図る～

児童生徒質問紙の「できないことができるようになったきっかけ」という質問に「体育（保健体育）授業で学んだことを授業以外の時にも行ってみようと思う」と答えた児童生徒の体力合計点と本市の体力合計点の平均は表2のようになった。

「授業以外の時にも行ってみようと思う」と答えた児童生徒の体力合計点の平均は、全ての学年、性別において、本市の体力合計点の平均を上回っている。このことから、体育（保健体育）の学習の時間に、コツをつかんだり、できたという手ごたえを感じたり、友達や先生とのかかわり

〈表2 できないことができるようになったきっかけ〉

学年・性別	「(保健)体育授業で学んだことを授業以外の時にも行ってみようと思う」と答えた児童生徒の体力合計点の平均	本市の体力合計点の平均
小5男子	57.5点	55.3点
小5女子	59.4点	57.2点
中2男子	45.3点	42.5点
中2女子	55.6点	51.2点

で意欲を高めたりした後、自分で練習をする時間が、技能の習得には重要であると考えられる。そこで、児童生徒が、自ら進んで練習に取り組めるように、意欲を高める授業の工夫と、自ら選択して取り組める運動環境の工夫が相互に働いた例を挙げる。

<意欲を高める授業づくり>

児童生徒の課題を把握し、各単元で「身につけさせたい力」を明らかにしながら、「取り組んでみたい」「取り組んだらできそうだ」と思えるような段階的に取り組める練習の場を設定する。教師が意図的に準備した場で運動を行うことでどのような力（技）が身につくようになるのかを示し、児童生徒が自ら理解しながら取り組めるようにする。

投力向上にかかわる取り組みの例として、低学年におけるシューティングゲームの実践を紹介する。ダンボールで作った大小様々な箱を的にして、投げる場所から距離を変えて配置した。8人で1チームをつくり、全員が球を投げては拾いを繰り返し、それらの的に次々と倒していくゲームを行った。ゲームの前には、体育館の側面に設置した的に向かって思いきり球を投げるコーナーや、フォームを確認しながらコントロールよく投げるコーナー等、いくつもの練習コーナーをめぐることで、投力の向上に大切な要素をバランスよく習得できるよう、工夫されていた。子どもたちは、練習やゲームを通して、技能が向上したことを実感し、意欲を高めることができた。学年の発達段階に合わせて、低学年から継続して投力の向上に取り組むことが大切である。

<自ら選択して取り組める運動環境づくり>

体育の授業で高めた意欲が、休み時間にも継続することを考え、子どもが自ら練習に取り組むことができるような環境を整えた例を挙げる。上手く腕を振り、手首のスナップを効かせると大きな音がする紙鉄砲のコーナーの設置、壁に的に貼り、思いきり球を投げてぶつける的にあてコーナーの設置、ペットボトルに通した紐の端を2階に固定し、そのペットボトルを投げる遊具の設置等、複数の中から子ども自身が選んでできるよう工夫されていた。また、どれも遊びの要素があり、子どもにとっての遊びが自然と練習の機会になることも、発達段階を考慮した部分である。



【ペットボトルを投げる遊具で投練習を行う様子】